



ひと涼みアワード 2021

～受賞取組集～

2021.11.25



熱中症予防 声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～

国民からの信頼性が高い
熱中症対策プロジェクト



日本マーケティングリサーチ機構調べ
調査概要 2020年10月期
ブランドのイメージ調査

熱中症予防 5つの声かけ



飲み物を
持ち歩こう



休息を
とろう



声を
かけ合おう



栄養を
とろう



温度に
気をくばろう

はじめに

今年で10回目となる「ひと涼みアワード」は、熱中症予防声かけプロジェクトの賛同会員が実施した、今夏の熱中症予防の啓発活動を表彰する式典です。

賛同会員による様々な活動を共有、また国民の皆さんに発信し、熱中症予防の啓発の輪を広げていくことを目的としています。

今年度は、全国から465件の取組が寄せられました。

皆さまご応募ありがとうございました。

(行政:168件、企業:236件、民間団体:61件)

10月中旬に行われた選考会にて、今年度の受賞団体が決定しました!



◎最優秀賞:24団体 ◎優秀賞:30団体 ◎優良賞:25団体

昨年に続き今年の夏も、新型コロナウイルスと熱中症、両方の対策が求められました。緊急事態宣言やワクチン接種など、これまでにない状況が続き、対応を迫られました。そんな中でも、多くの会員の皆さまが、工夫を重ねつつ、啓発活動を実施されました。

受賞取組には、今年ならではのアイデアや工夫が盛りだくさんです。関係者の方々とも共有して、ぜひ、来夏以降の活動の参考にしてください。



熱中症予防声かけプロジェクト 賛同会員数:1,714団体(2021年9月現在)



プロジェクトは、2021年に10周年を迎えました!
これからも賛同会員の皆さんと一緒に、声かけの輪を広げていきます。
今後とも、よろしくお願ひいたします。

ひと涼みアワード 2021 受賞取組・団体一覧

官民連携部門

積極的に官民で連携し、多角的に展開した取組を表彰

最優秀賞	「熱中症予防×コロナ感染防止の4つのポイント」チラシ、ポスターによる啓発	京都 市	P7
	全国の小学校へ冊子を配布・保健室常備ドリンクとして商品を配布し、熱中症対策啓発!	キリンビバレッジ株式会社	P8
	「車両用マグネット」「のぼり」「ワッペン」「熱中症対策アドバイザー」で目指せ熱中症ゼロ!	株式会社ヤクルト東海	P9
優秀賞	映画タイアップポスター	大阪市役所 健康局	P32
	感染症も熱中症も一緒に対策～生活の場面に応じて工夫し、感染症・熱中症対策を両立しよう～	清瀬市 生涯健幸部 健康推進課	P32
	世田谷区の熱中症予防対策	世田谷保健所 健康企画課	P33
	みんなに「声かけ」! 熱中症を防ごうプロジェクト	豊橋市 消防本部	P33
	熱中症警戒アラート連携でレンタル日傘無料	株式会社Nature Innovation Group	P34
優良賞	地域情報誌で熱中症啓発	平塚市 消防本部	P48
	新潟県三条市役所福祉保健部健康づくり課主催「健康教室」ミネラル塩飴提供	株式会社ブルボン	P48

団結部門

スタッフや関係者が一致団結して展開した取組を表彰

最優秀賞	STOP!コロナ今わたしたちにできること4 感染症対策バッチリ! 熱中症対策動画完成!	埼玉県熊谷市立荒川中学校	P10
	岩松北地区の各家庭の熱中症対策調査	静岡県富士市立岩松北小学校	P11
	ポスター制作	富士市立岩松中学校	P12
	地域の方たちに熱中症予防の呼びかけ	深浦町立大戸瀬中学校	P13
	ひと涼みスタイルブックを「熱中お見舞いハガキ」にして啓発	株式会社OSGコーポレーション	P14
優秀賞	「熱中症警戒アラート」活用プロジェクト	上野村役場 保健福祉課	P34
	「行田市熱中症おたすけ隊」出前講座	行 田 市	P35
	熱中症対策 in 杉並～熱中症、感染症にもご用心～	杉並区 保健福祉部 高齢者施策課	P35
	熱中症警戒アラートの活用を促す早期啓発	奈 良 市 役 所	P36
	少年少女消防クラブ入隊式で熱中症予防啓発活動実施	美 馬 市 消防本部	P36
優良賞	様々な告知媒体を使って熱中症予防を呼びかけよう!	株式会社 オギノ	P37
	熱中症予防啓発うちわの配布	羽咋都市広域圏事務組合 志賀消防署	P49
	倉敷ケーブルテレビで熱中症予防カードを活用した熱中症対策の周知	株式会社健康日本総合研究所	P49

企画・アイデア部門

企画、アイデアの独自性に富んだ取組を表彰

最優秀賞	グリーンカーテン用のゴーヤ種配布とグリーンカーテン講座を実施	三 条 市	P15
	濃いめの「カルピス」でおいしく熱中症対策	アサヒ飲料株式会社	P16
	オリジナルうちわ50,000枚をウォーターネットユーザーに配布	株式会社ウォーターネット	P17
	全国の店舗従業員400名超が「熱中症対策アドバイザー」養成講座を修了	株式会社パンパシフィックインターナショナルホールディングス	P18
	ホテル来館のお客様へ熱中症予防の声かけ活動	株式会社ホテルオーデラ東京ベイ	P19
優秀賞	「熱中症予防声かけプロジェクト」マーク入り試供品作成・配布	カソロ株式会社	P37
	前年に続き、熱中症予防啓発商品の展開	清水食品株式会社	P38
	「暑熱順化」の実践向け声かけと日よけ効果の動画発信	MADOショップ蟹江学戸店 戸谷硝子住建(株)	P38
	SNSを活用したサンプリング・熱中症予防の啓蒙を実施!	メロディアン株式会社	P39
優良賞	涼みの駅PR＆コロナ禍での熱中症予防啓発	周 南 市	P50
	ネイルケアで熱中症予防をしよう～水分補給は爪も命も救う～	アスリートサロン	P50
	熱中症予防普及活動 @国道1号線沿い	石井燃商株式会社	P51
	フジミネラル麦茶を飲んで、熱中症予防	石垣食品株式会社	P51
	車両でも熱中症予防のお声掛け?	長沢 軽 便 鉄 道	P52
	竹製団扇と熱中症予防リーフレットで熱中症予防の声かけ	Lay企画出版株式会社	P52

スポーツ部門

スポーツシーンでの啓発を積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	コロナ禍インターネットにて「自己予防」をテーマに、熱中症対策アドバイザーが活躍	大塚製薬株式会社	P20
優秀賞	専門家も推薦するAVA血管冷却の「コアクーラーシリーズ」で暑熱対策	デサントジャパン株式会社	P39
優良賞	コロナ禍で熱中症予防しながらも健康運動をやめないこと!	ノレディックウォーキングクラブサンタクロース	P53
	コロナ禍における学校行事・イベント熱中症対策	本庄 東 高 等 学 校	P53
	コロナ禍における熱中症予防対策	鳥取県立米子産業体育馆	P54

イベント部門

イベントを通じた啓発を積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	うちゅうエコカードをつくる!	館林市	P21
	2021年度「熱中症予防企画展」	福山市役所	P22
	熱中症予防声かけ出陣式2021への協賛	花王株式会社	P23
優良賞	~熱中症予防の啓発品配布～「熱中症0 火災0プロジェクト」	多治見市役所	P54
	千代田区ひと涼みカフェサンプリング	サクマ製菓株式会社	P55
	むさしのエコreゾート8月展示(COOL CHOICE × 热中症予防)	環境啓発施設 むさしのエコreゾート	P55

オンライン啓発部門

動画やSNSなどオンラインでの啓発を積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	すぐ分かる! ホームページのトップ画面から コロナ→健康づくり→熱中症へ!	甲府市役所	P24
	森永暑さ対策クイズ Twitterキャンペーン実施	森永製菓株式会社	P25
	訪日外国人に対する熱中症啓発プロジェクト	跡見学園女子大学 石渡ゼミ	P26
優秀賞	「塩×イルカ×ポムポムプリン」熱中症予防コラボキャンペーン	塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会	P27
	熱中症対策動画「アツいまちたじみ～夏を乗り切ろう～」で熱中症予防啓発	多治見市消防本部 救急指令課・笠原消防署・多治見市保健センター	P40
	ケーブルテレビ市政情報発信番組を活用した熱中症予防の啓発	栃木市役所保健福祉部健康増進課	P40
優良賞	①福岡市LINE公式アカウントによる熱中症情報配信の仕様改善 ②ウォーキング・アプリ「ふくおか散歩」での熱中症情報の発信	福岡市環境局環境保全課	P41
	熱中症予防声かけ出陣式の参加・VTRで市民へ啓発	小山市役所	P56
	オンラインエコ教室 家族でバーチャル科学館、ダジックアースを体験しよう!	特定非営利活動法人co2sos	P56

職場啓発部門

職場の環境改善や声かけを積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	「職場啓発の枠を超えて～職員・患者・利用者・地域に熱中症予防を発信」	社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター	P28
	暑さに負けるな! みんなで夏を乗り越えよう大作戦!	社会福祉法人愛友園	P41
	キャラクターが大活躍★かわいく! 見やすく! 注意を呼びかけ	株式会社 江口組	P42
優良賞	熱中症講習会	株式会社 エコ・プラン	P42
	作業現場の熱中症対策	横山建設株式会社	P57
	加盟店理容店での啓発活動	東京都理容生活衛生同業者組合 城南ブロック	P57

熱中症ケア部門

高齢者や子どもなど熱中症弱者への啓発を展開した取組を表彰

最優秀賞	楽しく学ぼう! 热中症対策「うんこドリル」	埼玉県熊谷市	P29
	シトラスリボンプロジェクトとコラボ マスク熱中症予防声かけプロジェクト	有限会社川瀬運送	P30
	ハイリスクアプローチ:血管年齢測定	所沢市国民健康保険課 後期高齢者医療担当	P43
優秀賞	養治っ子スマースタイル実施中	下関市立養治小学校	P43
	先制医療プロジェクト～SNSで熱中症対策～	倉敷中央病院付属予防医療プラザ	P44
	当社のお客様や、従業員に対する熱中症啓発活動の強化	株式会社ココカラファイン	P44
優良賞	高齢者に向けた熱中症予防啓蒙活動の実施	大作商事株式会社	P45
	3種のビラで行う、地方自治体との熱中症予防啓蒙活動	日本生命保険相互会社	P45
	おふろの熱中症対策への取組み	株式会社ノーリツ	P46
優良賞	水害時における「熱中症のリスク」をマンション居住者に届ける活動	三菱地所レジデンス株式会社	P46
	高齢者を熱中症等から守る対策事業	国分寺市役所	P58
	市内の自治会及び公共施設等への熱中症予防リーフレットの配付	小平市健康推進課予防担当	P58
優良賞	熱中症予防啓発(補助金)	八王子市	P59
	熱中症訪問に取り組んで	大阪きづがわ医療福祉生活協同組合	P59
	「人もペットも熱中症予防2021」啓発実施	彩の国動物愛護推進員チーム上尾	P60

新人賞

栃木市役所保健福祉部健康増進課 / 株式会社 オギノ / 三菱地所レジデンス株式会社

P61

熱中症予防声かけ出陣式2021オンライン 開催報告

P62

工夫がいっぱい! 啓発動画アイデアまとめ

P63

熱中症警戒アラート2021 まとめ

P64

全国で活動中! 热中症対策アドバイザー

P66



熱中症予防声かけプロジェクト 実行委員会からのメッセージ

実行委員長 三宅 康史（みやけ やすふみ）

帝京大学医学部救急医学講座教授／帝京大学医学部附属病院 高度救命救急センター長



熱中症予防声かけプロジェクトの活動は、今夏で通算11年、実行委員長としての私の役割も7年目となりました。

今夏は昨年からの新型コロナ感染症の第5波の襲来に加え、1年延びたオリ・パラ2020東京大会の開催、台風に長雨、そして猛暑にも見舞われた、天候だけに留まらない異常な夏でした。しかし、私たちは、あの“得体の知れないウィルス”を少しずつ克服し始めています。そして去年とは違って、感染に注意をしつつ、少しずつ熱中症声かけ活動も再開されてきているのです。頼もしい限りです。

その皆さんや団体を応援すべく、今年もやります、「熱中症ひと涼みアワード2021」!!

三密を避けていろいろな工夫がありました。多忙な業務の合間を縫って参加頂いた行政職や企業の方々、そして外出制限の市民の皆さんの声かけのおかげで、熱中症にならずにすんだ、重症化しなかった屋内の高齢者、スポーツイベント・屋外労働中の方々がいます。それを称えたいと思います。皆さんの来年の活動に向けてのエネルギー源として頂きたく、今年も「ひと涼みアワード2021」をオンライン開催したいと思います。オンライン開催でも、より大きな「声かけの輪」、相互理解を深める「支え合いの連鎖」が広がります。

そして来年は、更に大きな成果が上がると、我々実行委員会一同信じています。



委員 石丸 泰（いしまる やすし）

一般社団法人環境情報科学センター（CEIS）調査研究室長



今年も熱中症を防ぐためのたくさんの活動が、みなさまの知恵と実行力で行われたことに感謝申し上げます。

暑さや熱中症のことを多く知っている人ほど、たくさんの暑さ対策や熱中症対策を実施していることが分かっています。声をかけにくいコロナ禍ですが、みなさまの熱心な声かけが、人々の情報量を増やすことで多面的に対策が実施され、熱中症患者を減らすことができる信じています。

委員 日下 博幸（くさか ひろゆき）
筑波大学 計算科学研究センター 教授 地球環境研究部門主任



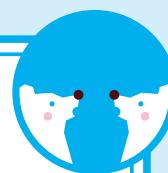
近年、40°C超えの気温がしばしば発生しています。このような状況の中、熱中症警戒アラートが出されるようになりました。また、IPCCの気候変動に関する政府間パネル第六次報告書(IPCC AR6)でも都市の暑熱環境の話題が取り上げられました。
みなさんの取り組みと警戒アラートによって、熱中症患者数が減少することを願っています。
暑さに適応した社会と一緒に作っていきましょう。

委員 登内 道彦（とのうち みちひこ）
一般社団法人 気象業務支援センター 国際事業部長／気象予報士



今年の夏は、とても暑い時期と、大雨・長雨に悩まされる時期が交錯し、いつもの夏とは違った天気変化でした。けっして涼しくはありませんが、今年のように変化が大きな夏が、新しいタイプの「冷夏」(不順な夏)になり、どんな年でも熱中症の危険はなくならないのではと思っています。
続くコロナ禍でも、様々な「声かけ」にチャレンジされ、取り組みが広がっていることに感謝申し上げます。皆様の「声かけ」(取り組み)で、コロナにも熱中症にも負けない、人と地域のつながりが強まっていくことを期待しています。

委員 新津 研一（にいつ けんいち）
一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会 代表理事／株式会社USPジャパン 代表取締役社長



私たちにとっても厳しい夏は、外国から日本にいらっしゃる訪日ゲストの方々には、初めて体験する恐ろしい季節です。熱中症になったりしたら、せっかくのバケーションの楽しみが台無しになってしまいます。熱中症予防声かけプロジェクトは、日本人のみならず、訪日ゲストのみなさんにもお伝えしたい、実践していただきたい内容ばかりです。
暑い夏を元気に乗り越えるこの取り組みが広がり、四季を通じて日本を楽しんでいただきましょう。

委員 渡部 厚一（わたなべ こういち）
筑波大学 体育系 准教授



新型コロナウィルス感染症の拡大で、スポーツ界は東京2020大会の開催だけが注視され、部活動や一般のスポーツ愛好者には制限が強くかかった今夏だったように思います。しかし、こうしたコロナ禍でも、さらに工夫を重ねてスポーツ関連の熱中症予防に声かけを継続いただいた皆様に感謝申し上げます。新しい生活様式ならぬ、熱中症予防の「新しい運動様式」がこのプロジェクトから次々に生まれてくることを今後も楽しみにしています！



最優秀賞

受賞取組の説明文で、太い青文字になっている部分は、コロナ対策の工夫やポイントとして強調しています。皆さまの参考になりますと幸いです。
(事務局の独断で色付けしました。あしからずご了承ください)



官民連携部門 最優秀賞

「熱中症予防×コロナ感染防止の4つのポイント」チラシ、ポスターによる啓発

京 都 市

「熱中症予防×コロナ感染防止の4つのポイント」と題した熱中症予防啓発のチラシ、ポスターを作成・配布し、広く市民に啓発した。
(チラシ:197,500枚／ポスター:6,000枚)

主な周知先:区役所・支所等の本市関係機関、
市内医療機関、保険薬局、高齢者施設、
障害者施設、幼稚園、保育園(所)等

上記の他、老人福祉員・民生児童委員・地域包括支援センター職員・消防局職員を通じて高齢者世帯等への個別訪問による配布も行い、熱中症のリスクが特に高い市民に対しては、確実に啓発できるように工夫した。

(2021年6月～)



その他の主な取組み

◇電光掲示板及び市役所内モニターを活用した啓発

★審査ポイント★

市内の各施設など、多くの関係機関を通じてツールを配布、啓発した点が、評価されました。ツールにはコロナ感染防止のポイントも取り入れ、今年ならではの内容で啓発を展開しました。

受賞団体コメント

この度は、官民連携部門最優秀賞という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。
昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染防止とともに、幅広い世代への熱中症予防普及啓発に取り組みました。
今回の受賞を励みに、今後も引き続き、関係機関と連携しながら熱中症のリスクが高い乳幼児や高齢者等幅広い世代に向けてより効果的な熱中症予防の普及啓発に取り組んでまいります。



健康長寿のまち・京都



官民連携部門 最優秀賞

全国の小学校へ冊子を配布・保健室常備ドリンクとして商品を配布し、熱中症対策啓発!

キリンビバレッジ株式会社

全国1,055校の小学校へ、合計30万部の熱中症予防啓発冊子を配布し、先生や小学生、そのご家族に対し、熱中症対策を啓発。3年連続で継続している活動となりました。

また新たに、家族を想う気持ちから生まれたおいしく熱中症対策できる「キリン世界のKitchenから ソルティライチ」を、保健室の常備ドリンクとして100校に各5ケース(1ケース24本入り)を提供。

実際の対策にもおいしく役立ててもらいました。

(2021年4月下旬～6月上旬)



その他の主な取組み

- ◇キリンまいにちの「おいしい健康」キャンペーン
- ◇キリンビバレッジ熱中症対策アドバイザーの拡大(新規117名取得)
- ◇サカママでのFC東京の森重選手との熱中症対策ウェビナー実施と雑誌掲載

★審査ポイント★

冊子とドリンクの提供を通じ、全国の小学校での啓発を具体的に支援した点が、評価されました。ドリンクは、具合の悪い児童に飲ませたり、啓発の際に配布するなど、有効活用されました。



受賞団体コメント

官民連携部門 最優秀賞という素晴らしい賞をいただき、弊社社員一同、大変光栄に存じます。当社は、今年も大切な家族や周りの人々とともに声をかけ合う「おいしく熱中症対策」を啓発するために施策を実施しました。この他にも全国でお客様に対して「熱中症対策アドバイザー」によるセミナーなどを実施し啓発活動を行っています。これからもお客様の近くで継続した活動を行っていきたいと思っております。





官民連携部門 最優秀賞

「車両用マグネット」「のぼり」「ワッペン」
「熱中症対策アドバイザー」で目指せ熱中症ゼロ!

株式会社ヤクルト東海

「熱中症予防声かけプロジェクト×ヤクルト東海」の
オリジナルツールを作成し啓発を行いました。

①車両用マグネット:社用車全台に貼りつけ東海
三県の隅々まで走ることで地域の皆さんへ啓発
しました。

②のぼり:東海三県にまたがる9オフィスに掲げました。
また、地域活性化包括協定を結んでいる日進市の
3施設にも設置させていただきました。

③ワッペン:全社員が毎日身に着けることでお客さま
や営業先へ啓発しました。

「熱中症対策アドバイザー」は昨年度21名取得、
今年度は3名が取得しました。

(2021年6月～9月)



その他の主な取組み

- ◇熱中症対策川柳を公募し、東海三県の自販機に掲示し呼びかけ!
- ◇地域の農家さんへ熱中症対策を呼びかけ!
- ◇「熱中症警戒アラート発令中!」オンラインツールで社内外にお知らせ!
- ◇お取引先さまのオフィスで「熱中症セミナー」を開催!

★審査ポイント★

日進市と連携し、啓発の幅を広げた点が、評価されました。社用車、オフィスや施設、社員など、様々な場で活用できる啓発ツールを作成。イベントなどで直接の声かけができない分、ツールで視覚的に訴えました。



受賞団体コメント

この度は官民連携部門 最優秀賞にご選出ください誠にありがとうございます。当社は2012年より貴プロジェクトに賛同し、熱中症予防活動を始めて9年目を迎えました。前年はコロナ禍だったこともあり、社内での啓発と「熱中症対策アドバイザー」によるスキルアップに努めましたが、今年は少しずつ地域の皆さんを対象とした活動に注力いたしました。来年は更に地域の皆さんへのお役立ちができるよう、一層尽力してまいります!





団結部門 最優秀賞

STOP!コロナ 今わたしたちにできること4 感染症対策バッチリ! 熱中症対策動画完成!

埼玉県熊谷市立荒川中学校

感染症対策と熱中症対策の共通ポイントをまとめた動画が完成しました。市内の熱中症の発生状況、熱中症の予防、熱中症の処置の3本立てです。

感染症対策と熱中症対策の共通ポイントは、

- ①体温測定と健康観察
- ②マスクの着用と水分塩分補給
- ③エアコンでの換気
- ④密集避けて涼しくすごす
- ⑤手洗いで体を冷やす
- ⑥傘をさして日除けとソーシャルディスタンスの確保です。

熱中症対策グッズと一緒に411セット作成し、熊谷市にお届けして市民の方へ配布していただきました。
(2021年8月5日～9月3日)



その他の主な取組み

- ◇今年度の暑さ対策の活動計画を立てよう!
- ◇熱中症予防啓発標語校内コンクール開催!
- ◇教室のベランダにグリーンカーテンとよしuzuを設置!
- ◇熱中症予防啓発ののぼり旗と横断幕の掲揚!

★審査ポイント★

中学生メンバーによるプロジェクト。発生状況について消防署に取材したり、対策を実践してもらうためのポイントをみんなで出し合ったりと、創意工夫しながら動画を完成させた点が、評価されました。



受賞団体コメント

団結部門最優秀賞という素晴らしい賞をいただき大変光栄に存じます。本校は「熊谷市『暑さ対策』地域へ発信! 中学生サポーター事業」の一環として熱中症予防啓発に取り組んでいます。今年は、新しい生活様式での熱中症対策についての動画を作成しました。動画の作成にあたり、熊谷市消防本部、熊谷市教育委員会、熊谷市健康づくり課の皆様にご協力いただきました。今後も中学生から熱中症対策について地域へ発信していく所存です。





団結部門 最優秀賞

岩松北地区の各家庭の熱中症対策調査

静岡県富士市立岩松北小学校

昨年度、(株)LIXIL、富士市(環境総務課、教育総務課)と共同研究を重ねてきた子どもたちが、自分たちが学んできたことを地域に還元しようと今年度の活動に取り組んでいます。本年度も、(株)LIXILと共同で取り組んでいます。

まずは、自分たちの住む地域の熱中症(暑さ)対策がどのように行われているのか、歩いて調査活動を行っています。気になった場所を写真で収め、授業内で共有し、どんな対策がとられているのか考えました。成果と課題を出し合い、そこに自分たちがどんな働きかけができるのかを探究しています。

(2021年5月17日～)



その他の主な取組み

- ◇コロナ禍での熱中症対策を児童から学校、地域へ発信
- ◇熱中症予防の意識改革
(傘さし登下校と授業中の給水ハーフタイム等)
- ◇風鈴を使った熱中症予防の声掛け
- ◇コロナ禍における教室内温熱環境の改善啓発活動

★審査ポイント★

学校が中心となって官民で実施している熱中症対策の研究活動を、さらに地域に還元しようという展開が、評価されました。

授業の中で、児童による調査や話し合いをしっかりと実施しました。



受賞団体コメント

5年連続の最優秀賞、今回の団結部門最優秀賞というすばらしい受賞、誠にありがとうございます。本校は一昨年度から(株)LIXIL、富士市とともに熱中症対策に取り組んできました。そして今年度は、子どもたちから学校、そして自分たちが愛する地域に向けて熱中症対策を発信する活動をしています。今後も子どもたちの思いを大切にしながら、地域が一体となって熱中症対策に取り組めるよう、活動を進めていきたいです。





団結部門 最優秀賞

ポスター制作

富士市立岩松中学校

保健委員会でポスター制作の案が出され、イメージ画を保健委員会で考え、制作をパソコン部に依頼しました。パソコン部は、ほぼ原画通りに、ポスターを完成しました。ポスターは校内の各クラスだけでなく、校区の小学校へも届けました。事前に保健委員長とパソコン部の部長がリモートでその思いや願いを伝え、渡しました。保健委員会とパソコン部のコラボ活動により、意欲の高まりが見られました。
(2021年6月～)



その他の主な取組み

- ◇部活動セット(熱中症予防、コロナ感染予防対策)
- ◇校舎屋外のテント設営
- ◇シェードの効果の測定観察

★審査ポイント★

中学生がデザインやメッセージを考えたポスター。委員会と部活が協力して制作した点が、評価されました。校区の小学校にも寄付され、中学校から小学校へ声かけの輪が広がりました。



受賞団体コメント

この度の最優秀賞の受賞、本当にありがとうございます。岩松北小から同じ校区の岩松中学校に活動が広がりました。熱中症啓発だけでなくSDGsにつなげ、学校だけでなく企業や行政とも繋がりを持ちながら、熱中症という切り口から様々な観点へと興味関心は広がり、今も生徒の学びは続いています。熱中症予防声かけプロジェクトの活動から、人との出会いがあり、新しい取り組みが生まれていくことに、大きな可能性を感じています。





団結部門 最優秀賞

地域の方たちに熱中症予防の呼びかけ

深浦町立大戸瀬中学校

コロナ禍でも、地域の方たちに熱中症予防を広く呼びかけるための活動として、何ができるのか保健体育委員会で考え、チラシを作成することにしました。作成したチラシは全校生徒に配布。更にチラシを拡大しポスターにして、生徒玄関に掲示しました。また、町健康推進課にも協力してもらい、チラシを地区の健康診断会場に置かせてもらいました。

コロナ禍なので、校内での声掛け運動は断念し、配布のみ実施しました。校内の生徒たちだけでなく、地域の方々にもチラシを配布し、熱中症予防を呼びかけられました。

(2021年7月14日～)



その他の主な取組み

- ◇地域の方たちに熱中症予防の呼びかけ②(近隣の小学校、保育所)
- ◇地域の方たちに熱中症予防の呼びかけ③(近隣の老人福祉施設)

★審査ポイント★

中学生が主体的に考え、活動に取り組んだ点が、評価されました。

校内だけでなく、地区の健診会場や近隣の小学校などでも、チラシを通じて呼びかけました。



受賞団体コメント

最優秀賞という、素晴らしい賞をいただき光栄に思います。私たち保健体育委員会は、地域の方々の熱中症対策として、チラシとポスターの作成と配布を行いました。チラシ制作は一人一人が責任を持って取り組むことができました。今後、のぼり旗を制作し、来年度は更に地域の方たちの目に留まる工夫をして、熱中症対策を発信していきたいと思います。これからも地域の方々との繋がりを大事にしながら、活動していきます。





団結部門 最優秀賞

ひと涼みスタイルブックを 「熱中お見舞いハガキ」にして啓発

株式会社OSGコーポレーション

ひと涼みスタイルブック「熱中症啓発冊子」の中に、暑中お見舞いハガキに替わる「熱中お見舞いハガキ」をつけました(21,000冊配布)。

冊子をお渡しした方への啓発だけではなく、その先の大切な人へも、ハガキを通じて啓発いただけるようにしました。ハガキにはQRコードをつけ、啓発冊子の内容を見ていただけるようにしました。

(2021年6月7日～8月30日)



その他の主な取組み

- ◇全国各地で「熱中症予防」ポスターで啓発
- ◇ひと涼みスタイルブック「熱中症啓発冊子」配布
- ◇新社長自らも全社員さんへ熱中症啓発声かけ!!
- ◇社内で啓発「Myチャレ」実施!
- ◇ボトルメーカーさんとの連携啓発

★審査ポイント★

オリジナルで制作した、暑中見舞ハガキ付きの啓発冊子を使って活動した点が、評価されました。子どもも大人も参加できる企画で、手書きによる、温かみのある呼びかけが広がりました。



受賞団体コメント

この度は「団結部門」最優秀賞にご選出いただきありがとうございます。社会全体で在宅時間が増えた中、新型コロナ感染予防と熱中症予防啓発を実施するにあたり、今年は「ひと涼みスタイルBOOK」の大規模リニューアルを行い、小さな子供から高齢者や大切な人へ「熱中お見舞いハガキ」を送れる工夫も取入れた冊子を全国で配布・啓発活動を実施致しました。今回の受賞をエネルギーに今後も社員一丸で啓発の輪を広げて参ります。





企画・アイデア部門 最優秀賞

グリーンカーテン用のゴーヤ種配布と グリーンカーテン講座を実施

三条市

①ゴーヤの種配布

公共施設にゴーヤの種600粒と、グリーンカーテンガイドブックを配布。

②「グリーンカーテン講座」

- ・環境啓発施設かんきょう庵にて市民を対象とした講座を開催し、ゴーヤの育て方と日よけの効果、温暖化について解説し、参加者14人に苗をおひとり2苗配布。
- ・三条市立大島小学校にて講座を開催し、ゴーヤの育て方と日よけの効果、温暖化について解説し、クラスに4苗を配布。
- （協力：新潟県地球温暖化防止活動推進センター）
- ・環境啓発施設かんきょう庵玄関前にグリーンカーテンを設置し、来館者にグリーンカーテンの効果を体感していただいている。

（2021年3月27日～）



その他の主な取組み

- ◇暑さ指数の高い日に市民に注意喚起を！（防災行政無線、メール、ツイッターでの呼びかけ）
- ◇地域FMラジオで熱中症予防について発信！ ◇涼みスポットひと涼み処オアシスの開設
- ◇消雪パイプによる打ち水の実施

★審査ポイント★

早い時期から市民へ具体的な啓発を行った点が、評価されました。ゴーヤの苗を配布することで、自宅で栽培する楽しさを提供しつつ、グリーンカーテンによる日よけの効果を体感してもらうことができました。



受賞団体コメント

この度は「企画・アイデア部門 最優秀賞」という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。

三条市は2012年よりこのプロジェクトに賛同し、熱中症予防の取組を関係部署や株式会社ブルボン様、大塚製薬株式会社様、新潟県地球温暖化防止活動推進センター様、新発田市様と連携し、幅広い世代への熱中症予防普及啓発に取り組みました。

来年度以降も関係機関、官民連携し熱中症予防に取組んで参ります。





企画・アイデア部門 最優秀賞

濃いめの「カルピス」でおいしく熱中症対策

アサヒ飲料株式会社

濃いめの「カルピス」490mlに熱中症対策訴求シールを張り付けし、熱中症対策飲料企画に適合したナトリウム量を配合した濃いめの「カルピス」で、子供から大人までおいしく熱中症対策ができるることを訴求しました。

また、小学校向けに熱中症予防を案内する冊子を配布し、熱中症予防の理解促進に貢献しました。

コロナ環境下で店舗に回訪して販促物を取り付けることが難しかったため、商品の製造段階でシールの取り付けをしました。

6月より徐々に対象商品の出荷が始まり、7月に対象商品出荷完了。気温の上昇も寄与し、7月は出荷が前年の3%上昇しました。

(2021年6月～)



その他の主な取組み

- ◇【岡山工場】熱中症予防対策勉強会(e-ラーニング)
- ◇【富士山工場】熱中症予防勉強会「熱中症に負けない体づくり」
- ◇【富士山工場】熱中症予防講習(協力会社向け)
- ◇【富士山工場】熱中症避難ブースの設置(工作室)
- ◇【富士山工場】冷感不織布マスクの選定・配布(感染症対策との両立)

★審査ポイント★

多くの方の目に留まるドリンク商品に訴求シールを取り付け、広く啓発した点が、評価されました。また小学生向け啓発冊子の無料提供により、全国の小学校での啓発活動も支援しました。



受賞団体コメント

この度は企画・アイデア部門にて最優秀賞をいただき、誠にありがとうございます。昨年に続き、コロナウィルスの影響による新しい生活様式が広まる中で、新しい熱中症対策が必要であるということに留意して活動いたしました。「濃いめの『カルピス』」で熱中症対策という点は、お子様にも興味を持っていただけたかと思っています。今後も生活者に気軽に手を取ってもらうことができる飲料分野から、熱中症対策の輪を広げていきます。





企画・アイデア部門 最優秀賞 オリジナルうちわ50,000枚を ウォーターネットユーザーに配布

株式会社ウォーターネット

オリジナル紙うちわ50,000枚を作成し、全国の加盟店を通じてウォーターネットをご利用いただくユーザーに啓発しながら配布。

三宅先生の講演会で教えていただいた熱中症予防の「HEAT」、熱中症応急処置の「FIRE」を紙うちわに印刷して、配布時に声かけを実施。

プレゼント応募券をうちわに着けることで、確実にウォーターネットユーザーに届けてもらえるよう工夫(加盟店で眠らせない工夫)。

SNSの啓発だけでは届かない、80代、90代のお客様からもプレゼントの応募があったことから、確実にうちわが配布され、熱中症予防の啓発が行き届いていた。

(2021年6月21日～8月31日)



その他の主な取組み

- ◇三宅先生を講師に迎えオンラインセミナーを開催(春のエリアオーナー会)
- ◇SNS(Instagram、Twitter)を利用した熱中症予防啓発
- ◇店舗、事務所、施設などに水分補給啓蒙ポスターを掲示
- ◇老人会における熱中症予防講話の実施

★審査ポイント★

確実に活用・啓発してもらうアイデアを盛り込んだツールを制作した点が、評価されました。メッセージを盛り込んだうちわやプレゼント応募などのしきけで、高齢者の方にも楽しく呼びかけができました。



受賞団体コメント

今年も弊社の取り組み内容に対して高評価をいただきありがとうございます。4月に開催した弊社のイベントの中で三宅先生にご講演いただきご教授いただいた2つのキーワード「HEAT」と「FIRE」。SNSを活用した啓発に加え、弊社のお客様にはSNSを利用していないシニア層の方も多くいらっしゃることから、うちわに印刷して配布、啓発させていただきました。

今後もお客様との接点を活かせる啓発活動に努めてまいります。





企画・アイデア部門 最優秀賞

全国の店舗従業員400名超が 「熱中症対策アドバイザー」養成講座を修了

株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス

全国のPPIH グループ店舗で、店内放送やポスター、動画、POPなどの店内販促物を活用して、お客さまに熱中症予防行動を呼びかけました。

また、今年は新たな取り組みとして、大塚製薬株式会社さまのご協力のもと、全国のPPIHグループ店舗に勤務する400名以上の従業員が「熱中症対策アドバイザー」養成講座(主催:「熱中症予防声かけプロジェクト～ひと涼みしよう～」)を修了しました。養成講座で学んだ知識を、接客や店内販促物に活かし、来店されるお客さまに熱中症予防のための具体的な行動を呼びかけました。

(2021年7月1日～8月31日)



★審査ポイント★

数年継続している店内メディアを通じた声かけに加えて、熱中症対策アドバイザーによる声かけを行った点が、評価されました。来店されたお客様に向けて、タイムリーで具体的な啓発を実施できました。



受賞団体コメント

最優秀賞に選出いただきありがとうございます。
今年は大塚製薬さまのご協力のもと、PPIHグループ店舗の400名以上の従業員が「熱中症対策アドバイザー」養成講座を修了しました。学んだ知識を接客や店内販促物に活かし、お客さまに熱中症予防のための行動を呼びかけました。今後も企業原理「顧客最優先主義」のもと、お客さまとのつながりを大切に、安全・安心にお買い物いただける店舗づくりに励んでまいります。





企画・アイデア部門 最優秀賞

ホテル来館のお客様へ 熱中症予防の声かけ活動

株式会社ホテルオークラ東京ベイ

○ホテル公式ツイッターを活用し、当日の暑さ指数をお客様へお知らせ。

○チェックインお手続きの際に、熱中症予防のお声かけと一緒に熱中症対策用の冷感タオルや塩飴を配布。

○お出かけするお客様へエレベーターホールに、本日の暑さ指数予測のパネルをロビーに設置し、お客様へ熱中症予防の啓蒙とお声かけを実施。

ホテルご宿泊のお手続きの際、必ずスタッフとのやりとりが発生するので、お手続きを行う中で当日・翌日の暑さを踏まえた予防のお声かけを実施した。ホテルに帰館された際や後日、口コミにて熱中症対策用の品など『嬉しかった・助かった』などのコメントを頂いた。

(2021年7月16日～)



★審査ポイント★

来館ゲストへ積極的に啓発した点が、評価されました。ゲストへの暑さ指数のお知らせは、他の宿泊施設においてもぜひ取り入れてほしい施策。複数企業の応援による対策品のプレゼントにより、具体的な啓発を行いました。

受賞団体コメント

このたびは、昨年に続き「企画・アイデア部門」最優秀賞にご選出いただき、誠にありがとうございます。

今夏もコロナ禍での活動となりました。昨年の経験を踏まえ、今夏はコロナ禍だからこそできる対応をより意識し取り組んだ活動を評価していただけたこと、たいへん光栄でございます。来夏も日々状況が変わる中、ご来館いただくお客様への啓蒙活動を継続していきたいと思います。





スポーツ部門 最優秀賞

コロナ禍インターハイにて「自己予防」をテーマに、熱中症対策アドバイザーが活躍

大塚製薬株式会社

インターハイ実行委員会の会場運営担当者・救護担当者を中心に、「熱中症対策アドバイザー」の取得を支援。事前に基礎知識や対処方法を学んだ有資格者71名が、各会場の環境に応じて熱中症対策を推進。

①参加選手全員に、ポカリスエット粉末と大会ロゴ入りオリジナルスクイズボトルを提供。

選手間や選手・高校生スタッフ間の接触機会の減少、回し飲みの回避、3密の回避のため、従来の飲料配布ブース(カップに注いで提供)は設置せず、選手個人のスクイズボトルによる飲用を促進。

②効率的なプレクーリング用のアイテムとして、凍らせた「ポカリスエット アイススラリー」を、各会場の救護所の冷凍庫やクーラーボックスで保管し提供。

(2021年7月24日～8月24日)



★審査ポイント★

インターハイ会場での熱中症対策を具体的に支援した点が、評価されました。
対策アイテムの提供だけでなく、実行委員会の担当者に知識を持って行動してもらうよう、アドバイザーの取得を推進しました。



受賞団体コメント

今年も最優秀賞に選出頂き、誠にありがとうございます。長く続くコロナ禍、我々が長年培ってきた熱中症説明会(出前講座)は、すべてオンラインでの実施となり寂しい思いをした反面、今までの数倍の方々と繋がれたことは唯一嬉しく思っています。
しかしながら昨今熱中症の最大の課題は、「高齢者」。高齢者の自宅での死亡事故を減らすことは急務です。皆さまのお知恵を拝借したいと思いますので、お声がけ頂けると幸いです!





イベント部門 最優秀賞

うちゅうエコカーテンをつくろう!

館 林 市

向井千秋記念子ども科学館において、宇宙に関するぬり絵を来館者が塗って窓辺の紙テープに貼ってもらうことで、エコカーテンとして利用した。

宇宙に関する小さなぬり絵を20種類用意し、好きなぬり絵を選んで来館者に塗ってもらう。窓ガラスの壁面柱にひもを通して、そのひもに紙テープを垂らし、そこにぬり絵を貼ってエコカーテンとした。

また、エコ活動について関心を持つてもらえるようにポスターを掲示した。

ぬり絵を窓辺に垂らすことで日よけになり、涼と癒しを提供するだけでなく、展示物の一つとしても来館者に楽しんでもらえた。

(2021年7月18日～8月31日)



その他の主な取組み

- ◇熱中症警戒アラートの配信
- ◇熱中症等かけこみ協力の店
- ◇広報車による熱中症予防広報
- ◇熱中症予防訪問
- ◇ミスト発生装置(扇風機)の貸出

★審査ポイント★

参加型イベントを通じて楽しい啓発を実施した点が、評価されました。

来館者がぬりえを楽しむだけでなく、エコカーテンとして展示することで、多くの方々に日よけによる暑さ対策を提案しました。



受賞団体コメント

「うちゅうエコカーテンをつくろう!」は、星座やロケットなど宇宙に関するぬり絵を通して、来館者のみなさんに楽しみながら熱中症予防やエコ活動に関心をもっていただく参加型イベントとして実施しました。特に親子連れに大好評で、エコカーテンの周りにはいつも明るい笑顔があふれています。

「暑い館林」で、このイベントが当館の夏の風物詩となるよう、さらにアイデアを重ね、来年度も継続していこうと思います。





イベント部門 最優秀賞

2021年度「熱中症予防企画展」

福山市役所

市の施設「リサイクルプラザ」のロビーで、熱中症企画展を実施しました。環境省や熱中症予防声かけプロジェクトから提供いただいた啓発用配布物(リーフレット、うちわ、カンロ飴など)を設置、啓発ポスターを掲示。また、掲示物中にヒントのある子ども向けの「熱中症予防クイズ」をつくりました。加えて、今年度放送をした市の広報テレビ番組「ピース!ピース!ふくやま」の映像(熱中症予防啓発回)をループで流しました。

○開催期間中に、広島県で初めて熱中症警戒アラートが発表されたので、アラート発表時の書面を展示物に追加しました。

○企画展開催について、ラジオでの発信や、報道機関への情報提供をしました。

(2021年7月13日～9月末)



その他の主な取組み

- ◇福山市一斉メール配信サービスによる熱中症予防啓発
- ◇福山城築城400周年 カウントダウン400日前関連イベント「福山城下 令和のごみ拾い」における熱中症予防啓発

★審査ポイント★

多くの親子連れなどが利用する施設で参加型イベントを展開した点が、評価されました。
塩飴の配布やオリジナルクイズなど、参加したくなる、飽きさせないアイデアを取り入れました。



受賞団体コメント

この度は「イベント部門」最優秀賞にご選出いただき、大変光栄に存じます。新型コロナウィルス感染症の影響により、依然としてイベント開催や直接の声かけ等の活動が難しい中、対面とならない企画展という形で啓発を実施することとしました。感染症対策をしつつ、広く情報発信ができたと思います。

来夏も、引き続き普及啓発に取り組んでまいります。

ここで一首「街はもう夏の真ん中ひさびさに君と会う日も暑さ指数を」





イベント部門 最優秀賞

熱中症予防声かけ出陣式2021への協賛

花王株式会社

「熱中症予防声かけ出陣式2021」に、応援企業として協賛を行いました。

また、同時開催した「暑さ対策応援セットプレゼントキャンペーン」の賞品として、「ビオレ冷タオル」や「ビオレUV」、「ヘルシアウォーター」など、日常に手軽に取り入れられる暑さ対策品の紹介を行うことができました。

熱中症予防声かけプロジェクト事務局の皆様や、暑さ対策に積極的に取り組まれている関連省庁のご担当者様・全国の自治体様と一緒に、熱中症予防啓発を行うことができました。また、WEBでのライブ配信やダイジェスト動画の拡散、ラジオでの告知を通じて、非常に多くの方々に熱中症予防の啓発と、商品情報の発信を行うことができました。

(2021年7月1日)



その他の主な取組み

- ◇ドラッグストア・調剤薬局来店客に熱中症予防啓発セットを提供
- ◇消防本部の熱中症予防講習を通じた「正しい汗の拭き方」の啓発

★審査ポイント★

オンライン配信イベントを通じて啓発した点が、評価されました。WEBやラジオなどのメディア活用やキャンペーンの開催により、タイムリーに、幅広く、声かけの輪を広げました。

受賞団体コメント

この度は、イベント部門にて最優秀賞にお選びいただき、誠にありがとうございます。本年は、「熱中症予防声かけ出陣式2021」に協賛という形で携わらせて頂きました。本格的な暑さがやってくる7月初旬に、熱中症予防の声かけを発信頂くとともに、ビオレ冷シート・冷タオルをはじめとする花王の暑さ対策商品を多くの方にご紹介頂きました。今後も暑い夏のお役に立てる商品開発と啓発活動に努めて参りたいと思います。





オンライン啓発部門 最優秀賞

すぐ分かる!ホームページのトップ画面から
コロナ→健康づくり→熱中症へ!

甲府市役所

○8月20日から適応される山梨県でのまん延防止等重点措置対象地域になったことで、感染予防についての重点的な情報発信をホームページでしていく中に、「感染予防とコロナに負けないための健康づくり」を特集し、トップ画面の見出しに入れ、8/19より発信をスタート。

○トップ画面の見出しに入れてもらうことで、ファーストタッチが早くなり、以前に比べてその情報にたどり着きやすくなった。

○コロナ感染者が急激に増えた中で、**市民の関心が高いコロナ情報の一部に熱中症対策も入れ、感染予防と合わせて健康づくりの一環で熱中症予防についても普及啓発が出来た。**

(2021年8月19日～)



その他の主な取組み

- ◇防災無線＆防災アプリで注意喚起!
- ◇毎月変わるよ! 大型ビジョン
- ◇今年もお願い! 地域の見守り隊
- ◇SNSでみんなに届け!
- ◇今年も早めに「甲府市暑さ対策庁内連絡会議」

★審査ポイント★

ホームページの導線を工夫し、より多くの方に予防啓発をした点が、評価されました。
関心が高いコロナの情報に熱中症対策を盛り込むことで、日常的な健康づくりのテーマとしてしっかり発信できました。



受賞団体コメント

昨年に続き、オンライン啓発部門・最優秀賞に選出頂き、大変光栄に存じます。今夏は、熱中症警戒アラートの全国展開もあり、注意喚起を強力に進めていきたかったところですが、新型コロナウイルス感染症の第5波と重なり、情報発信が課題となりました。「感染予防」という誰もが関心を持つワードから、ホームページをはじめとしたオンラインの強みを生かした活動ができたと思っています。
今後も地道な活動に取り組んで参ります。





オンライン啓発部門 最優秀賞 森永暑さ対策クイズ Twitterキャンペーン実施

森永製菓株式会社

毎週、熱中症に関するクイズを出題。指定のハッシュタグをつけて答えを投稿すると100名様に、森永製菓の熱中症対策商品が詰め合わされた、暑さ対策セットが抽選で当たる。また、さらに対象商品画像を付けて投稿すると2名様にスペシャル暑さ対策セットが当たる。

消費者の方が飽きずに、熱中症・暑さ対策への意識を保てるよう、クイズ形式に毎週発信を行なった。また、参加メリットがあるように応募景品を用意。コースを選べるようにすることでキャンペーン参加への意識を向上させた。

応募数は、昨年のキャンペーンを大きく超える11,457件を記録。リツイート数も向上したこと、目に触れる機会も多く創出させることができた。

(2021年5月18日～7月31日)



その他の主な取組み

- ◇商品パッケージにプロジェクトロゴを使用
- ◇「熱中症を予防しよう」小学生向け 啓発冊子・動画作成

★審査ポイント★

WEB参加型のキャンペーンを実施した点が、評価されました。WEBによる拡散性を活かしつつ、毎週違うクイズ出題されることで、多くの方の熱中症対策への知識を深め、意識を高めました。



受賞団体コメント

この度は、オンライン啓発部門 最優秀賞に選んでいただきありがとうございます。
小学校への啓発冊子の作成に加え、コロナ禍ということもありTwitterキャンペーンを強化し、誰でも気軽にオンラインで熱中症予防を学び、関心が持てるように工夫を致しました。
これからも、日本で生活する方々の熱中症予防に貢献できるよう、取り組んでまいります。





オンライン啓発部門 最優秀賞

訪日外国人に対する 熱中症啓発プロジェクト

跡見学園女子大学石渡ゼミ

大学ではいまだ対面での活動が制限されているため、今年もYouTubeを活用し、日本人はもとより、日本に訪れたいと思っている外国人を対象に、熱中症啓発活動を継続しています。6月4日の「熱中症啓発プロジェクトを行う理由」動画の配信を皮切りに6月25日から9月上旬頃まで毎週金曜日、日本語バージョンと英語バージョンを合わせた動画配信を行ないます。外国人観光客が以前のように気軽に日本に遊びに来ることができるようになった時に安全に楽しく"日本の夏"を楽しんでいただけるよう、熱中症の危険性を伝える啓発動画をはじめ、私たちが現地を訪れ取材した東京の観光スポット情報に熱中症予防対策を合わせた瓦版動画を製作中です。

(2021年6月4日~)



★審査ポイント★

昨年度に引き続き、動画配信を企画実施した点が、評価されました。

100円ショップで買える対策グッズ、朝食の重要性、マスク熱中症など、国内外問わず関心を集めるバリエーション豊かな切り口で、動画を制作しました。



受賞団体コメント

昨年に引き続き、オンライン啓発部門で最優秀賞をいただき、ゼミ生一同大変光栄に存じます。今年は、日本の夏の観光に熱中症の危険性や予防法を掛け合わせた情報を、SNSから日本語と英語で国内外に発信してきました。私たちが目的としてきた"2020東京オリンピック"に訪れる外国人に向けた活動は一区切りとなりますが、来年からもこれまで発信してきた内容を活かして、熱中症患者ゼロを目指す活動に取り組んで参ります。





オンライン啓発部門 最優秀賞 「塩イルカ×ポムポムプリン」 熱中症予防コラボキャンペーン

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会

塩と暮らしを結ぶ運動公式Twitterでは、全国のWBGT値を発信しています。これを多くの方にご覧いただきため、「塩イルカ×ポムポムプリン」熱中症予防コラボキャンペーンとして、Twitterによるキャンペーンを開催しています。

運動公式キャラクター「塩イルカ」と、知名度の高いサンリオのキャラクター「ポムポムプリン」のコラボにより、今までとは違う層への情報発信を目指しました。

塩と暮らしを結ぶ運動公式Twitterアカウントのフォロワーも増加し、これらの方に、WBGT値をお伝えしています。

(2021年7月3日～7月30日)



その他の主な取組み

- ◇公式Twitterアカウントで全国のWBGT値を発信
- ◇ゴルフ場での熱中症対策に協力しました。
- ◇夏休み塩田体験で熱中症対策を実施
- ◇全国の自治体の熱中症対策に協力しました。

★審査ポイント★

イベントで直接の声かけができない中、SNSを通じた発信を展開した点が、評価されました。Twitterの活用や、人気キャラクターとのコラボにより、新たなターゲットへの情報発信を実現しました。

受賞団体コメント

5年連続の受賞、大変光栄です。「くらしお(塩と暮らしを結ぶ運動)」は、塩業界・関係業界挙げての活動です。今年もWebでの発信に力を入れ、新しく開設したTwitterでは、暑さ指数(WBGT)の配信やキャラクターとコラボした熱中症予防キャンペーンを展開し、多くの方に熱中症対策における塩の大切さをお伝えできたのではと思います。今後も様々な活動に取り組んでまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。





職場啓発部門 最優秀賞

「職場啓発の枠を超えて～職員・患者・利用者・地域に熱中症予防を発信」

社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター

<全体編>

4月20日からWBGT予測値を各職員にメール配信。熱中症関連ニュースも配信し、昨年度より頻度を高めた。今年度から「職場環境ラウンド」の場所を追加し、高温多湿になる場所で重点的に注意喚起した。



<リハビリ病棟編>

マスクのひもにかけられるボタン付きの保冷剤入れを職員が作成。



<障害者施設編>

保健室看護師による熱中症予防教室の開催。



<作業所編>

ミニトマトの作型を変更し、夏場に温室での作業量を減らすように計画実施した。



<高齢者介護施設編>

入浴介助を行う職員向けに、スポーツ飲料をシャーベット状に凍らせたものや冷凍タオルを用意。

(2021年4月20日～)

※上記は全活動の中からの抜粋です

★審査ポイント★

職員や利用者への啓発を、年々改善強化している点が、評価されました。

様々な場所やシーンで、高頻度に注意喚起や対策が行われたことで、全員が自発的に取り組む風土が出来上がっています。



受賞団体コメント

4年連続の職場啓発部門最優秀賞の受賞、職員一同、大変光栄に存じます。この8年間の熱中症に対する取組が評価されたものだと感じています。当法人は、福祉・医療・介護でリハビリテーションを始めとしたサービスを提供しており、職員のみならず利用者・患者も含めた熱中症対策に取り組んでいます。

今後も『一人の熱中症も出さないという気持ち』と、熱中症対策の啓発として地域へ向けた情報発信をおこなってまいります。





熱中症ケア部門 最優秀賞

楽しく学ぼう! 熱中症対策「うんこドリル」

埼玉県熊谷市

小学校1～3年生に向けて、「うんこドリル」キャラクターとコラボレーションした、熱中症啓発ドリルを製作配布(5,000部)し、児童に取り組んでもらいました。取組後には、クリアファイルも配布しました。また、市有施設や民間の協力施設などのトイレに「うんこドリル」キャラクターとコラボしたポスター(500枚)を掲示し、広く市民に向けても熱中症予防の啓発を行いました。

インパクトが強く、かつ小学生に人気のうんこドリルとコラボレーションすることで熱中症対策に取り組んでもらえるよう考案しました。

小学生が自発的にこのドリルに取り組み、自ら熱中症対策をとれるよう知識を得ることができました。

(2021年6月15日～)



その他の主な取組み

- ◇乳幼児へのひんやりグッズで暑さ対策
- ◇外付日よけ設置への補助金交付
- ◇小・中学生への熱中症対策強化
- ◇暑さ対策マスター検定
- ◇民間企業や大学との連携

★審査ポイント★

熱中症弱者の子どもたちへしっかり啓発するために、人気キャラクターとコラボした点が、評価されました。小学生が思わず取り組みたくなる面白いドリルによって、熱中症対策への意識を高めました。

受賞団体コメント

熱中症ケア部門最優秀賞という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。「うんこドリル」のキャラクターを使用した熊谷市オリジナルの熱中症ドリルは、楽しく熱中症対策が学べるよう「暑さ対策プロジェクトチーム」が考案し、クイズに関係する「教え」や「なぜ」もうんこ先生が解説しています。

これからも賛同会員の皆様とともに啓発の輪を広げ、熱中症から市民皆様の命と健康を守っていきたいと考えております。





熱中症ケア部門 最優秀賞

シトラスリボンプロジェクトとコラボ マスク熱中症予防声かけプロジェクト

有限会社 川瀬運送

高齢者世帯・独居高齢者世帯の割合が高い地域でもあり、新しい情報がついに伝わりにくい地域を感じています。感染防止のためマスク着用は必須です。しかしマスク着用することで熱中症の発症は大幅増加します。弊社では昨年5月よりシトラスリボンプロジェクトへ賛同。この活動の場でスタッフの会や地域の方のお宅へ訪問の際、**マスク熱中症予防**のためのお声かけ、水分摂取の仕方、またマスクをはずそうなどの「新しい生活様式」についてなどをお伝えしました。両プロジェクトとも、自分や自分以外の誰かの事を大切に想う思いやりが伝播し広がってゆく活動だからコラボ出来たのだと思います。

(2021年5月1日～)



★審査ポイント★

地域の高齢者に、コロナと熱中症両方の対策を呼びかけた点が、評価されました。
屋外で十分に距離が離れている時は、適宜マスクをはずしてもよいことなどを、
丁寧に説明しつつ、声かけの輪を広げました。



受賞団体コメント

このたびは、熱中症ケア部門最優秀賞を頂きまして、誠にありがとうございました。シトラスリボンプロジェクトは誰かの心を大切にする活動です。熱中症予防声かけプロジェクトも、自分と周囲の方の健康と命を大切に想う活動です。どちらも、誰かを大切に想う思いやりが伝播して広がってゆく活動だからコラボできたと思いました。今後も社員や地域の方と共に、声掛け合える活動を続けていきたいと思います。ありがとうございました。





優秀賞

受賞取組の説明文で、太い青文字になっている部分は、コロナ対策の工夫やポイントとして強調しています。皆さまの参考になりますと幸いです。
(事務局の独断で色付けしました。あしからずご了承ください。)



官民連携部門 優秀賞

映画タイアップポスター

大阪市役所 健康局

映画「ハニーレモンソーダ」と連携したポスターを作成し、熱中症予防啓発の取り組みを行いました。コロナ禍における具体的な熱中症対策として、「屋外では2m離れて適宜マスクを外そう」という表現を追加しました。

○映画会社とのタイアップにより、予算をかけずにポスターを作成しました。(映画会社でポスターを作成・本市所管施設などへ掲出)

○「ハニーレモンソーダ」に興味を持ちそうな年齢層をターゲットに、市内の小・中・高校、スポーツ施設を中心に掲示を依頼しました。

(2021年7月～)



その他の主な取組み

- ◇オリジナル「うちわ」「ポスター」「リーフレット」を作成・配布 ◇動画作成・YouTubeへの掲載
- ◇フリーペーパー「ハッピーコーポン」への掲載

受賞団体コメント

この度は官民連携部門 優秀賞にご選出いただき、大変光栄に存じます。本年度は映画「ハニーレモンソーダ」と連携して作成したタイアップポスターにより、「ハニーレモンソーダ」に興味を持ちそうな年齢層をターゲットに、小・中・高校、スポーツ施設を中心に掲示を依頼し、予防啓発を行いました。今後もリーフレットやうちわなど啓発物品等を活用しながら、市民のみなさまに幅広く予防啓発を行ってまいります。



官民連携部門 優秀賞

感染症も熱中症も一緒に対策 ～生活の場面に応じて工夫し、感染症・熱中症対策を両立しよう～

清瀬市 生涯健幸部 健康推進課

感染症も熱中症も一緒に対策というスローガンを掲げ、生活の場面に応じて工夫し、感染症・熱中症対策の両立に取り組みました。

○感染症予防と熱中症予防のポイントをまとめたチラシを5,000部作成し、出前講座や熱中症対策アドバイザー養成講座にて配布。

○7月1日の熱中症予防出陣式に市長VTRにて参加。

○市内高齢者を対象とした健康教室や元気塾に保健師が出向き、熱中症予防・感染症予防をテーマとした出前講座を実施。
(計14回、計194名)

○市職員及び地域で活動する団体に所属する市民を対象に熱中症対策アドバイザー養成講座を実施。(39名)

(2021年7月1日～9月30日)



受賞団体コメント

官民連携部門の優秀賞にご選出頂き、健康推進課一同大変光栄に存じます。清瀬市では「感染症も熱中症も一緒に対策」をテーマに掲げ、啓発に取り組みました。このたびの受賞におきましては、各施設や事業所をはじめ、熱中症予防に关心を寄せご協力頂いた市民及び関係団体の皆様に、感謝申し上げます。今後も、官民一体型の活動に取り組み、ひとりでも多くの方に声かけが届くよう、啓発の輪を広げていきたいと思います。





官民連携部門 優秀賞

世田谷区の熱中症予防対策

世田谷保健所 健康企画課

- ①官民連携による動画・ポスター等の作成と配信・掲示・配布
大塚製薬株式会社と作成した熱中症予防啓発動画の配信や
ポスターの掲示等を行う。
- ②休息と水分補給ができる「お休み処」の設置
約250か所(昨年約240か所)に開設。
- ③「お休み処」の場所、熱中症予防のポイントや注意事項などの
情報を盛り込んだ「せたがや涼風マップ」の配布
- ④液晶温度計の付いた「熱中症予防シート」の高齢者宅への配付
- ⑤チラシの配布、ポスターの掲示
- ⑥ホームページ、掲示板、エフエム世田谷などを通じた区民への啓発
(2021年6月15日～9月30日)



受賞団体コメント

官民連携部門の優秀賞受賞、大変光栄に存じます。
本年度は251か所(昨年237か所)で熱中症予防「お休み処」を開設、高齢者宅には民生委員や介護
サービス事業者のご協力により「液晶温度計付熱中症予防シート」を配付し、熱中症に対する注意を
呼びかけました。また、大塚製薬様との官民連携により、啓発動画やポスターを作成、より多くの
区民に周知できました。来年度も、引き続き熱中症予防啓発に取り組んで参ります。



官民連携部門 優秀賞

みんなに「声かけ」！熱中症を防ごうプロジェクト

豊橋市消防本部

- 東三河ヤクルト販売株式会社と連携し、熱中症予防強化キャンペーンの7月から8月末日まで市内約8,000か所
(事業所、一般家庭)を対象に、ヤクルトスタッフ約100名が熱中症予防に関する「声かけ」や「リーフレット配布」による啓発を実施した。
- ヤクルトスタッフに対し、熱中症に対する予防や対応に関する
情報を事前提供し、声掛けを行っていただいた。
 - 20名以上のスタッフが参加して出発式を実施し、スタッフの意識
高揚を図った。
 - 7月から10,000枚リーフレットを配布開始し、ヤクルトスタッフの
「昨年8月に暑さで弱っている人が多かった」との意見から、8月に
「夏本番バージョンのリーフレットを10,000枚追加作成し配布した。
(2021年7月1日～8月31日)



その他の主な取組み

◇「みんなに届け！熱中症アラート」プロジェクト

受賞団体コメント

昨年に引き続き、素晴らしい賞を頂き大変光栄に存じます。
今年度も、地元企業であります東三河ヤクルト販売株式会社様とともに取り組みました。
ヤクルト販売員の方と実施方法について話し合い、リーフレットの配布期間と内容を改善したことで、
広く市民の方々に、熱中症予防について伝えることができました。
今後も、連携を強化して熱中症予防に取り組んでいきたいと思います。





官民連携部門 優秀賞

熱中症警戒アラート連携でレンタル日傘無料

株式会社Nature Innovation Group

アイカサが環境省と天気予報サイトtenki.jpと連携し、アイカサ設置エリアにて熱中症警戒アラートが発表されると全国のアイカサスポットで傘(日傘)が無料でレンタルできる取り組みをしました。アプリ内でクーポンが配布され24時間以内のアイカサの利用が無料になり、外出時の移動に日傘が気軽に利用できる取り組みです。今年から"抗菌抗ウイルスプレー"を傘に施工し、シェアリングでありますながら、感染させない、広げない対策に力を入れました。また、マスクで体温が籠るので、傘で自然とソーシャルディスタンスをとっていただける効果もあります。

(2021年7月20日～10月27日)



受賞団体コメント

3年連続の受賞大変嬉しく思います。
雨の日だけでなく年々厳しくなる夏の暑さにも、手軽で便利でありながらエコでもある傘のシェアリングサービスが社会のお役に立てられたこと光栄に思います。これからも熱中症対策は各企業さまや行政さまなどと連携をとりながら拡大していきたいと思いますので、老若男女誰でも気軽に外出時は日傘で気軽に対策をしていただきたいと思います。



団結部門 優秀賞

「熱中症警戒アラート」活用プロジェクト

上野村役場 保健福祉課

ここ数年は、夏に「村民宅訪問強化月間」を設けて熱中症予防に資する活動を行っています。今年は「『熱中症警戒アラート』の活用」というテーマで、以下の活動を行いました。

○自治体広報誌(7月号)に関係記事を掲載。

○高齢者宅に訪問して概要を説明。

(村内高齢者の約7割にあたる360名に実施)

高齢者宅への訪問は、福祉・医療の資格を保有する社会福祉協議会職員が行いました。訪問時に熱中症予防グッズ(うちわ・冷やし甘酒)を渡してから、主旨を理解してもらうことを重視したシンプルな説明を行いました。

(2021年6月1日～7月31日)



受賞団体コメント

皆様のお力添えをいただきながら行っていた熱中症予防の活動が、こうして評価いただけたことを大変嬉しく思っております。上野村は典型的な山間の過疎地域で一昔前まで熱中症とは無縁でしたが、近年は非常に暑い日が増えてきており、熱中症対策は重要性を増しています。特にご高齢の方は、この急な環境の変化に対応しきれていない様子が窺えます。引き続き活動を続けて、上野村の夏の風物詩にしていきたいです。





団結部門 優秀賞

「行田市熱中症おたすけ隊」出前講座

行 田 市

①「熱中症おたすけ隊」(ボランティア)の養成

健康づくりマイスターの認定を受けた市民を対象に、希望を募り、新しい生活様式における熱中症予防対策についての研修会および、熱中症おたすけ隊委嘱状を交付した。(参加者19名)



②「熱中症おたすけ隊」による出前講座の実施(参加者17名、全2回)

- パワーポイントを用いて、全3グループが交代で熱中症予防出前講座を実施
- グループにより、熱中症予防の替え歌、川柳、水スプレーによる発汗イメージ体験などで印象に残る熱中症予防活動を実施

(2021年6月1日～10月29日)

「ねっちょうしょうよぼうのうた」
まいにち あさごはん たべましょう
あつい おそとで あそぶとき
ぼうし かならぎ かぶりましょ
しっかり おみずを のみましょう

↑「めだかの学校」の替え歌

その他の主な取組み

- ◇熱中症予防声かけ活動
- ◇「行田市クールオアシス」事業

受賞団体コメント

団結部門「優秀賞」の栄誉を賜り、大変光栄に存じます。
昨年度に引き続き、積極的な出前講座の実施は困難な状態でしたが、市民による市民のための
“伝え伝わる”活動として、内容を検討しながら事業を続けてきました。
今後も市民の皆さんと力を合わせて、熱中症をはじめとした健康づくりの推進に取り組みます。



団結部門 優秀賞

熱中症対策 in 杉並～熱中症、感染症にもご用心～

杉並区 保健福祉部 高齢者施策課

- 熱中症の予防・処置方法などわかりやすくまとめたパネルを掲示
- 熱中症予防声かけプロジェクトのポスターを掲示
- 高齢者や来庁者に暑さ指数をお知らせ(更新ごとに表示)
- 熱中症予防啓発グッズ
(リーフレット・うちわ・麦茶・ウェットティッシュ等)を配布
- 丸うちわは地域包括支援センター 20か所にも配布
 - リーフレットをたくさんの人々に持ち帰ってもらえるよう、ウェットティッシュや麦茶をセットにした。
 - タイトルを「熱中症、感染症にもご用心」とし、ウェットティッシュの絵柄にも記載。

(2021年5月28日／7月6日・7日)



受賞団体コメント

この度は団結部門優秀賞にご選出いただき、ありがとうございます。一人でも多くの高齢者の方に熱中症予防を呼びかけようと、ご提供いただいたうちわやポスターを活用し、ロビー展示を2度行いました。また区作成のリーフレットもご提供の麦茶パックとセットにしたところ、例年にくらべより多くの方に手にとっていただきました。今後も引き続き、暑い夏を健康に乗り切れるよう熱中症予防対策に取り組んでいきたいと思います。





団結部門 優秀賞

熱中症警戒アラートの活用を促す早期啓発

奈良市役所

今年度から全国で運用開始された熱中症警戒アラートについて、市民に活用方法等の情報を早期から周知し、熱中症予防に役立てていただくよう呼びかけた。また、関係機関にも情報伝達を行い、研修会等には積極的に参加するよう促した。

○暑くなる前から、周知を行った(早期啓発)。

○複数のツール(市ホームページ・課公式ツイッター・しみんだより)を活用し周知を行った。

(2021年4月28日～9月30日)



その他の主な取組み

- ◇新型コロナワクチン集団接種会場を活用した熱中症予防啓発
- ◇熱中症をなくそう、エイエイオー!!官民一体イベント「熱中症予防声かけ出陣式2021」
- ◇市役所内のエレベーター前モニターを活用した熱中症予防啓発

受賞団体コメント

この度は、団結部門の優秀賞をいただき、ありがとうございました。
今夏は、コロナ禍2年目で大規模イベントは当然実施出来ませんでしたが、試行錯誤しながらコロナ禍ならではの啓発や今年本格運用が開始された熱中症警戒アラートの周知啓発に力を入れました。ご協力いただいた様々な関係部署に感謝するとともに、次年度も更に発展した取り組みを行いたいと思います。ありがとうございました。



団結部門 優秀賞

少年少女消防クラブ入隊式で熱中症予防啓発活動実施

美馬市消防本部

美馬市少年少女消防クラブに今年度入隊した小学4～6年生に対して、熱中症の発生機序や症状、予防方法についてのミニレクチャーを行い、家族や友人とも声をかけ合って熱中症にならず楽しい夏を過ごせるように伝えた。また、会場に熱中症予防啓発ポスターを掲示するとともに参加者および保護者に熱中症予防啓発セット(冊子、汗ふきシート、うちわ)を配布した。

熱中症について小学生がきちんと理解できるようにわかりやすい言葉で伝えた。予防対策として、食事は抜かずに入食規則正しくバランスよく食べることの重要性を説明した。

(2021年6月27日～)



その他の主な取組み

- ◇救急車に熱中症予防啓発ステッカー
- ◇ケーブルテレビで熱中症予防を呼びかけ
- ◇市広報誌に熱中症予防啓発記事掲載

受賞団体コメント

この度は、「団結部門 優秀賞」という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。少年少女消防クラブ担当者と連携して、未来の地域防災のリーダー的存在になりうる少年少女消防クラブ員に「熱中症予防」について広報できたことはとても良い活動となりました。これからも継続的に「熱中症予防」の広報活動を実施し、熱中症による救急搬送の減少に尽力していきます。





団結部門 優秀賞

様々な告知媒体を使って熱中症予防を呼びかけよう!

株式会社 オギノ

熱中症予防の声かけとして、自社のアプリやホームページで熱中症予防のためのポイントを紹介しました。売場では、定期的に熱中症予防の店内放送を流しました。梅雨明けのタイミングに合わせて、折り込みチラシを使って熱中症の注意喚起を行いました。出来るだけ多くの方に熱中症対策の意識を高めてもらえるように、目につきやすい様々な告知媒体を使って熱中症を呼びかけました。自社アプリ登録者数約45,000人に「熱中症対策」ニュースのプッシュ通知を行いました。熱中症の注意喚起を掲載した折り込みチラシは、約39万部を配布しました。

(2021年5月27日～8月30日)



左)自社アプリ
右)折り込みチラシ

その他の主な取組み

- ◇従業員が「熱中症対策アドバイザー」の資格を取得!
- ◇バランスの良い食事をしっかり摂って「熱中症予防」
- ◇地元のお客様へ熱中症対策を呼びかけよう! キャンペーン
- ◇地元TV局とコラボ! 热中症予防の声かけ活動

受賞団体コメント

団結部門での「優秀賞」と「新人賞」のW受賞、誠にありがとうございます。誰にとっても身近なスーパーマーケットでの熱中症予防の啓発活動は、大変意義のある活動だと思っております。“地域のお客様の健康に貢献する”を目標に、熱中症予防のための正しい知識を発信していきたいと考えております。来年も、今年できなかつた啓発イベントをはじめ、地域密着型の強みを活かした啓発活動を行っていきます。



企画・アイデア部門 優秀賞

「熱中症予防声かけプロジェクト」マーク入り試供品作成・配布

カンロ株式会社

「熱中症予防声かけプロジェクト」マークの入った、オリジナル試供品を24,000袋作成。全国の自治体様・宿泊施設様へ提供させていただいた他、自社の直営店ヒトツブカンロ店頭にて配布し、熱中症予防への啓発を広く実施しました。

弊社オフィシャルパートナー J2レノファ山口ホームゲームでも配布いたしました。

カンロ飴、塩カンロ飴の味わい理解や、社名商品で参加していることで、カンロが当プロジェクトに賛同していることがアピールできたと思います。

受け取った方からも、喜びのお声をいただきました。

(2021年4月2日～8月28日)



受賞団体コメント

企画・アイデア部門「優秀賞」への選出、ありがとうございます。弊社では熱中症予防声かけプロジェクトマーク入りの「カンロ飴／塩カンロ飴」の試供品を作成、全国の地方自治体様、都内の宿泊施設、サッカー試合会場、弊社アンテナショップにてお客様へ配布し、熱中症予防意識のアップに向けた活動を実施しました。来年度も年々深刻化する熱中症対策に対して「糖・飴」を通じた活動を広く行って参ります。





企画・アイデア部門 優秀賞

前年に続き、熱中症予防啓発商品の展開

清水 食品 株式会社

季節商品である、シェフズリザーブ・冷たいスープシリーズの「シチリア産レモンの冷たいジュレスープ」と「スペイン産完熟トマトの冷たいジュレスープ」の2品のパッケージ表面に『熱中症予防声かけプロジェクト』のロゴを本年も継続して印刷しました。また、営業ツールとして、名刺貼付用シール、クリアファイル、棚帯、スイングPOPなど作成。

冷たいスープの食べ方(メニュー)提案でシリアルメーカー様とタッグを組み、スーパーのエンドでクロスMDを展開・実施する事が出来ました。

プロジェクトのロゴを印刷した2商品は、お取扱いいただく企業様が2桁以上増えました。

(2021年3月1日～8月31日)



受賞団体コメント

この度は、昨年に続き企画・アイデア部門 優秀賞に選出頂き、誠にありがとうございます。

昨年よりも認知が増え、お取扱いいただけた企業様も増えました。

今後も、コロナ禍の影響で在宅率が高くなった中、家庭内でも熱中症予防のできる食シーンの提案を行って参りたいと思います。



企画・アイデア部門 優秀賞

「暑熱順化」の実践向け声かけと日よけ効果の動画発信

MADOショッップ蟹江学戸店 戸谷硝子住建(株)

○4月上旬から6月下旬、ショールームへご来店いただきました方をはじめ、地域住民の方やDM配信希望の方に向けて、「暑熱順化」に関するお声かけを実施しました。入浴方法を工夫しつつ、今から少しずつ暑さに慣れていくましょうと訴求しました。



○今年度から弊社のYouTubeを開講。従来のFacebookやInstagramに加えて、YouTubeによる弊社の商品販売を通して、熱中症予防に関する啓蒙活動の普及を訴求しました。YouTube効果で、日よけ「アウターシェード」(YKKAP)販売は目標達成120%を成し遂げました。



(2021年4月～8月)

その他の主な取組み

◇窓の外から日よけ良さを感じて、熱中症対策 ◇デジタル温湿度計を用いて、スタッフの健康意識を高めよう

受賞団体コメント

この度、8年連続受賞を授かり、誠に光栄に存じます。

本年度も昨年と同様に、暑熱順化の重要性および入浴によるその適応方法を訴求しました。

さらに本年度から弊社のYouTubeを開講し、暑熱下におけるより快適なライフスタイルのご提案、啓蒙活動の普及を実施してきました。

今後も引き続き、スタッフ一同丸となって啓蒙活動を取り組んで参ります。





企画・アイデア部門 優秀賞

SNSを活用したサンプリング・熱中症予防の啓蒙を実施!

メロディアン株式会社

- 商品パッケージ・サイズの見直し
- 店舗での陳列支援のための専用什器を作成
- SNSを活用したサンプリング企画を実施
(サンプリング対象者にはSNS投稿も依頼)
- インフルエンサーに商品紹介・熱中症予防の啓蒙を依頼
商品パッケージを変更し「スポーツドリンク」であることがより分かりやすいようにリニューアルしました。
Instagramを中心とした自社SNSでの啓蒙で、多くの方へ熱中症対策を呼び掛けることができました。また企業側の発信だけでなく、インフルエンサーヤ一般の方にも投稿を頂いたことで、昨年以上に多くの方に熱中症予防を呼びかけることができました。



(2021年4月1日～8月31日)

受賞団体コメント

この度は企画・アイデア部門優秀賞を賜り、誠にありがとうございます。
引き続きのコロナ禍で満足のいく活動は実施できませんでしたが、まだまだ認知度の足らない液状ボーションタイプの「濃縮スポーツドリンク」という商品が、少しでも皆様のお役に立てればと存じます。引き続き商品の認知度アップ活動と合わせて、熱中症予防の啓蒙活動に努めて参りたく存じます。



スポーツ部門 優秀賞

専門家も推奨する AVA血管冷却の「コアクーラーシリーズ」で暑熱対策

デサントジャパン株式会社

- 昨年展開のグローブ型暑熱対策アイテム「CORE COOLER」を新たな形状やシーンで更に幅広く使っていただくため、今年は「UV対策の3Dアームカバー」と足裏を冷やす「フットカバー」、またコロナ禍でも飛沫エチケットとして活用できる「3Dフェイスガード」の3アイテムを新たに発売。手のひらや足の裏、頬等にあるAVA血管(※動静脈吻合と呼ばれ、体温を調整する特殊な血管)を適温の12°Cで冷やすことで、体の深部体温の上昇を抑制する方法に注目。競技のブレークタイムや練習前後のクーリングといったスポーツ用途だけでなく、出勤や買い物といった日常の外出、現場作業のシーンなどでも広く使用していただける商品として発信。

(2021年7月2日～)



受賞団体コメント

この度は、ひと涼みアワード2021のスポーツ部門優秀賞をいただき誠にありがとうございます。
今年の夏は、雨が多く、気温の低い日が多かったことに加え、緊急事態宣言等が各地で出されていたこともあり外出の機会が非常に少ない年でしたが、今後は外出の機会が増えていくと予想されますので暑いシーズンのスポーツ(運動)を、快適に、思い切り楽しんでいただけるよう、引き続き尽力して参りますので宜しくお願い致します。



オンライン啓発部門 優秀賞



熱中症対策動画「アツいまちたじみ～夏を乗り切ろう～」で熱中症予防啓発

多治見市消防本部 救急指令課・笠原消防署、多治見市保健センター

多治見市は全国的に暑い町として知られています。当市民の熱中症予防啓発を目的に、熱中症対策動画を作成し、YouTubeにアップしました。また、市広報誌や新聞記事、デジタルサイネージで動画紹介を実施しました。さらに、新型コロナワクチン集団予防接種会場で動画放映を実施し、幅広い広報活動に努めました。

○熱中症を起こす要因、症状、予防、応急処置と幅広い知識が身につくよう構成し、作成しました。また、熱中症警戒アラートについても触れて広報しました。

○新型コロナウイルス感染対策にも触れ、コロナ禍においても活用できる内容としました。

(2021年6月22日～8月31日)



受賞団体コメント

この度はオンライン啓発部門優秀賞にご選出いただき、大変光栄に存じます。
新型コロナウイルス感染症の影響により対面での救急講習開催が困難な中で、他の形で熱中症予防啓発は出来ないかと考え、動画を作成しました。新型コロナワクチン集団接種会場での動画放映は、多くの市民に熱中症の注意喚起が出来ました。
来年度以降も、引き続き熱中症予防啓発に取り組んでまいります。



オンライン啓発部門 優秀賞



ケーブルテレビ市政情報発信番組を活用した熱中症予防の啓発

栃木市役所保健福祉部健康増進課

毎日(3～5回/日)、1分30秒の「熱中症に注意しよう」の啓発動画を放送した。

○市の救急搬送状況を伝え、特に高齢者、乳幼児、障がいのある方への注意喚起を実施した。

○熱中症警戒アラート発表時に市防災行政無線で放送することや予防行動について周知した。

○コロナ禍ではあるが、地域での声かけや見守りをお願いする内容を入れた。

○1か月間毎日3～5回の放送であったため、ケーブルテレビ契約者に周知することができた。

○住民の方から、ケーブルテレビを見て「熱中症に注意するよ」との意見が聞かれた。

(2021年7月1日～31日)



※ケーブルテレビでの注意喚起に使用したフリップ(一部)

受賞団体コメント

この度は、オンライン啓発部門 優秀賞という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。
コロナ禍において、市民の方が集まる場や交流の機会が減少していることから、ケーブルテレビの番組を情報発信のツールとして活用しました。
今回の受賞を励みに、引き続き関係部署及び関係機関・団体等と連携をしながら、より効果的な熱中症予防の普及啓発に取り組んでいきたいと思います。





オンライン啓発部門 優秀賞

- ①福岡市LINE公式アカウントによる熱中症情報配信の仕様改善
- ②ウォーキング・アプリ「ふくおか散歩」での熱中症情報の発信

福岡市環境局環境保全課

①これまで本市防災メールがそのままLINEに転用されるため、文字情報のみによる注意喚起であったが、視覚的にわかりやすい情報発信とするためにLINEの仕様を変更した。

福岡市LINE公式アカウント登録者数(熱中症情報):
57,000(5月末)→61,259(8月末)

②本市と民間企業による実証事業が行われたウォーキング・アプリ「ふくおか散歩」に熱中症情報を搭載した。

ふくおか散歩アプリユーザー数:38,000(5月末)→39,520(7月末)

見やすさ、わかりやすさを念頭に、高齢者にも伝わるよう、特にデザインや情報量について吟味した。

(2021年6月22日～10月31日)



受賞団体コメント

オンライン啓発部門の優秀賞に選出いただき、誠にありがとうございます。
今年度は、従来から行っている福岡市LINE公式アカウントによる熱中症情報発信に関して、視覚的にわかりやすくするためにデザインを変更しました。加えて、本市と民間企業による実証事業が行われたウォーキング・アプリに熱中症情報を搭載することで、市民へ注意喚起いたしました。
今後も、有効な熱中症予防啓発の取組みを模索し、実践して参ります。



職場啓発部門 優秀賞

暑さに負けるな! みんなで夏を乗り越えよう大作戦!

社会福祉法人愛友園

安全衛生委員会を通じて、職員一人一人が熱中症に関心を持てるよう話し合いをし、各部署にポスターの掲示をお願いしました。昨年と同様に入浴介助時には必ず水分補給のための休憩を設けたり、週3回のかき氷の提供で職員と利用者がひと涼みできるようにしました。

涼太郎くんのポスター掲示をし、職員がソーシャルディスタンスが保たれている場所で、マスクを外す意識を持ってもらうようにしました。

「マスク着用は絶対!」と日頃から真摯に勤務している職員が多い中、マスクを外し水分やかき氷などで涼を取る意識が高まりました。

(2021年7月1日～)



受賞団体コメント

昨年の職場啓発部門での優良賞に続き、今年度は優秀賞での受賞、誠にありがとうございます。
感染拡大防止策に努めながら、熱中症に注意し業務することができます。
また、涼太郎ポスターを掲示し利用者、職員の啓発活動の実施を行いました。
2度目の受賞を励みに、来年度も熱中症予防に更なるアイデアを模索していきたいです。



職場啓発部門 優秀賞

**キャラクターが大活躍★
かわいく！見やすく！注意を呼びかけ**

株式会社 江口組

LINEスタンプを当社オリジナルのキャラクターを使い作成しました。その中に熱中症対策のスタンプを使い、社内のLINEグループをはじめ現場で働く人同士のLINEで、熱中症の注意喚起を行うために使用しています。スタンプ作成時、24個中10個をコロナ対策と熱中症対策用に作成しました。オリジナルキャラクターを使うことで、かわいらしさと使いやすくわかりやすい声かけの言葉を考え作成。スタンプを活用することで、堅苦しくなく親しみやすく熱中症対策に取り組むことができました。

(2021年7月1日～)



その他の主な取組み

- ◇熱中症だけじゃない！コロナ対策もバッチリ！ミエル化現場
- ◇ちょっとここらでひと涼み。期間限定「Café EGUCHI」
- ◇熱中症の危険度をピピっと回避
- ◇イラストで伝える気温。見てすぐわかる今のは危険度！

受賞団体コメント

優秀賞を頂き、社長をはじめ、社員一同喜んでおります。
今では誰もがコミュニケーションツールとして使っているLINE。当社オリジナルのキャラクターを使いLINEスタンプを作成し、その中に熱中症対策のスタンプも作成しました。これからも身近なLINEスタンプを使い、社内のLINEグループや現場で働く人同士のLINEで熱中症予防を呼びかけていきます。この度は誠にありがとうございました！



職場啓発部門 優秀賞

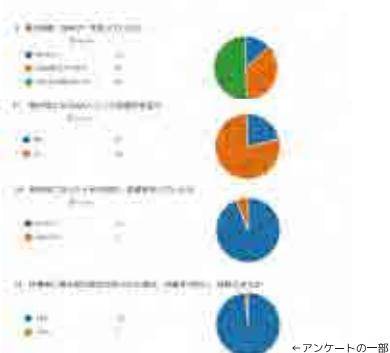
熱 中 症 講 習 会

株式会社 エコ・プラン

弊社エンジニア約150名を対象に、事務社員からオンライン熱中症対策講習会を実施。(講習会に参加できない社員には、メールで資料を共有または講習会の録画を共有)。

講習の中で熱中症対策について質問し、エンジニアに回答してもらうことでどのくらい知識があるのかを確認した。講習後にアンケートを取り、熱中症に対する意識や実態を確認した。講習によって改めて熱中症の怖さを認識したという声や、自分で熱中症について調べることがないので為になったという声がエンジニアから挙がった。

(2021年6月17日～7月16日)



その他の主な取組み

- ◇天気予報メール
- ◇熱中症対策メールマガジン
- ◇熱中症ほけんだより

受賞団体コメント

職場啓発部門優秀賞の受賞、大変光栄に存じます。熱中症講習会は毎年行っている取り組みです。講習によって改めて熱中症の怖さを認識した、自身で熱中症について調べることがないので為になったという声が受講者から挙がり、危機意識を高めることができました。空調メンテナンス・設備工事をメインに事業展開している弊社にとって、熱中症のリスクは避けられません。引き続き効果的な熱中症対策を考え実行していきます。





熱中症ケア部門 優秀賞

ハイリスクアプローチ:血管年齢測定

所沢市 国民健康保険課 後期高齢者医療担当

76歳の対象者に案内し、予約制で血管年齢測定・血圧測定を行いました。フレイル予防や熱中症予防を本人の測定結果とともに、説明しました。

参加者全員に、甘酒の配布と市制作のフレイル予防啓発チラシを配布しました。

(2021年6月29日～30日)



その他の主な取組み

◇妊婦に向けた熱中症予防 ◇尿カラーチャートを活用した熱中症予防対策

受賞団体コメント

この度は、優秀賞にご選出いただきありがとうございます。
今年度から始まりましたハイリスクアプローチ:血管年齢測定では、76歳の高齢者を対象に、フレイル予防や熱中症予防を本人の測定結果を説明しました。
はじめての取り組みを評価していただけたこと、大変光栄です。
今後も、高齢者の健康寿命の増進を目指し、活動を行っていきたいと思います。



熱中症ケア部門 優秀賞

養治っ子サマースタイル実施中

下関市立養治小学校

前任校の際にも、熱中症予防のため実施した「サマースタイル」を、本校においても実践しました。この取組が、少しずつ広がっていけばよいと考えています。ポイントは昨年度と同じですが、小学校ができる熱中症予防の具体的な対策のひとつとして、1学期末及び2学期はじめに「涼しい服装と軽い荷物」「ひと涼みしよう」で、通常の標準服ではなく私服着用、ランドセルではなくナップザックや手提げ袋などでの登下校を推奨しています。

児童に声かけをするだけでなく、プリントにて取組を保護者に伝えるとともに、ポスター等が児童の目にとまるよう校舎内入口3箇所に貼りました。

(2021年7月12日～20日／8月24日～31日)



受賞団体コメント

本校では【ひと涼み】を合言葉に、熱中症予防に対する意識を全校で高めていきました。この合言葉とともにポスター掲示などで呼びかけ、今まで以上にみんなが考えながら実行していくようになったのは大きな成果です。今後も、この「養治っ子サマースタイル」の取組を通して、子供たちの登下校や学校生活だけでなく、幅広く地域コミュニティへ熱中症予防の大切さを発信していくよう、みんなでアイデアを出し合いたいと思います。





熱中症ケア部門 優秀賞

先制医療プロジェクト～SNSで熱中症対策～

倉敷中央病院付属予防医療プラザ

今回は2つのことを行いました。

1つ目は2021年7月より予防医療プラザのInstagramをスタートし、SNSを活用した熱中症対策広報を始めた。

2つ目は施設内のサイネージを活用し、熱中症対策を健診者及び受診者に広報をしました。

熱中症の症状を知っていただくためクイズ形式を導入したり、また栄養士の方にもご協力いただき夏バテ防止、熱中症防止の食事のレシピも記載し少しでも興味を持っていただけるように工夫をしました。また併せて多職種で実施することで情報の充実化に努めた。また健診後にイオン飲料水や経口補水液が購入できるように施設内で購入できるように配置を継続していただきました。

(2021年6月1日～)



受賞団体コメント

コロナ禍での熱中症対策には本当に難渋しました。直接参加型での取り組みは叶わず、今年は活動する環境ではなかったのが本音です。そんな中どうにか活動を伝えたいと考えInstagramを開設し、広報することが出来ました。SNSはわからないことばかりでしたが、チームメンバーの助けにより予防医療の取り組みの一環として活動が出来ました。優秀賞をいただけて光榮です。これを励みに来年以降も活動をしていきます。



熱中症ケア部門 優秀賞

当社のお客様や、従業員に対する熱中症啓発活動の強化

株式会社ココカラファイン

①全国の当社約1,300店舗で啓発活動を強化。

全店で熱中症対策売場を作成し、レジで啓発動画を放映＆店内有線放送で熱中症への注意喚起を実施。

②花王様オリジナル啓発うちわとビオレ冷シートサンプル3万セットを、50店舗を通じて配布。

③メディアを通じて、熱中症予防の啓蒙を発信。
(読売テレビ「mono俱楽部」)

④従業員への教育として、熱中症対策アドバイザー養成講座や、熱中症対策セミナーを実施。

熱中症対策アドバイザーに76名が認定。

また166名が熱中症対策セミナーへ参加。

(2021年7月1日～8月31日)



受賞団体コメント

熱中症ケア部門優秀賞をいただき、誠にありがとうございます。

今年は担当者が変わった事、昨年に引き続き活動が難しかったですが、全国の約1,300店舗の店頭にて「熱中症対策売り場を作成」「レジサイネージで啓発動画を放映」「店内放送にて注意喚起を実施」「HP、SNSで注意喚起を実施」等、お客様、地域社会の方々へ熱中症の予防に少しでも貢献できることを喜ばしく思います。





熱中症ケア部門 優秀賞

高齢者に向けた熱中症予防啓蒙活動の実施

大作商事株式会社

全国約400ヶ所のシルバー人材センターへ熱中症予防啓蒙をFAXと電話で実施。
熱中症発症リスクの高い屋外で働く高齢者の方々に対して熱中症予防啓蒙をした。
対面での予防啓蒙活動が出来ないため、メール、FAX、電話を活用して啓蒙普及に取り組んだ。
多くのシルバー人材センターの安全担当者に熱中症の予防啓蒙を行うことができ、
一部のセンター様へはネッククーラーなどの熱中症対策品を提供した。

(2021年4月15日～7月30日)

その他の主な取組み

◇千代田区役所様 热中症予防啓蒙イベントへの熱中症対策品 協賛

受賞団体コメント

熱中症ケア部門 優秀賞の受賞、大変光栄に存じます。当社は17年間にわたり、水だけで冷感が持続するネッククーラー「マジクール」などの熱中症対策品の開発、普及、被災地での配布活動を通じて熱中症予防活動を行ってまいりました。今年はコロナ禍の影響もあり、毎年行ってきた被災地などの現場での熱中症予防品の手渡し活動は行えませんでしたが、今後も一人でも多くの方に熱中症を予防していただけるよう全力で取り組みます。



熱中症ケア部門 優秀賞

3種のビラで行う、 地方自治体との熱中症予防啓蒙活動

日本生命保険相互会社

熱中症予防啓発のビラを3種類用意し、全国各地にある支社・営業部では、お客様をご訪問する際にこのビラを活用してお声がけをしています。

「一般向け」のビラには、熱中症警戒アラートの内容を盛り込み、暑さ指数ごとの注意事項や、アラートが出た場合にどのような対応をとればよいか周知する内容にしました。

現在では包括連携協定を締結しているうちの12の県との連携事業に熱中症予防啓発が組み込まれるなど、自治体からの賛同もいただいているです。

今年度は8月末時点で配布用に約4,900枚印刷・閲覧されました。コロナ禍でなかなかお客様にお会いできないなかでも、熱中症の声かけを全国で継続して実施しました。

(2021年6月～)



受賞団体コメント

この度は、熱中症ケア部門の優秀賞をいただき、誠にありがとうございます。
「熱中症予防声かけプロジェクト」への参加は6年目になります。
今年度は全国での実用が開始した熱中症警戒アラートの内容を一般向けビラへ盛り込み、暑さ指数ごとの注意事項や、アラートが出た場合にどのような対応をとればよいか周知を行いました。
今後も地域社会へ貢献できるよう、全国各地での啓発活動に取り組んでまいります。



優
秀
賞



熱中症ケア部門 優秀賞

おふろの熱中症対策への取組み

株式会社 ノーリツ

①おふろの熱中症(のぼせ)対策商品の対象機種と提供範囲拡大
対象製品を増やし、提供範囲を拡大することで、熱中症(のぼせ)
対策を強化し、より多くの家庭に普及することを目標とした。

②コロナ禍での啓蒙活動実施

専用アプリによる熱中症情報のお知らせで毎日の注意喚起を行なうだけでなく、SNSなどのWEB媒体を通じて、広く啓蒙活動を実施。

より多くの人に、「おふろの熱中症」を認知してもらえるよう、商品の対象機種拡大と併せて、コロナ等の環境変化に応じて啓蒙活動の手法も変えるようにした。

(2021年1月～9月)

2021年取組み
1. 商品の対象機種と提供範囲拡大

2021年取組み
2. 啓蒙活動
2-1. 対象アプリ拡大
●モバイル版の「おふろの熱中症」を導入しました。また、新規登録料金を無料に設定するなどして、より多くのユーザーに利用してもらいたいと考えています。

受賞団体コメント

熱中症ケア部門 優秀賞の受賞、大変光栄に存じます。

本年は、コロナ禍における啓発ということで、従来の啓発活動に加え、より多くの方に訴求できるようWEBでの「おふろの熱中症対策」の啓発を強化してきました。

今後は、おふろという空間に限らず、住宅内の熱中症対策等の啓発にも取り組んでいきたいと考えております。



熱中症ケア部門 優秀賞

水害時における「熱中症のリスク」を マンション居住者に届ける活動

三菱地所レジデンス株式会社

近年、台風やゲリラ豪雨等の被害により水害に対する関心が高まっていることから、2014年6月に開発した被災地の声を届ける防災ツール「そなえるカルタ」に「水害版」を新たに追加。

水害が起きやすい夏の時期に注意が必要な「熱中症のリスク」を、2018年西日本豪雨の体験者の声を交えながらマンション居住者に届けています。

「自分は熱中症にはならないから大丈夫」と思っている方にも、「誰にでも熱中症になってしまう可能性がある」と我が事として考えてもらうために、災害時に熱中症になってしまったという熱中症体験者の声を届けています。

(2021年2月25日～)

熱中症の備えも
しておきましょう。
●被災地の声・災害に必要な情報が、誰もが簡単に確認できる
一人一人が自分の防災力向上につなげられます。
●被災地の人たちの意見・経験・体験が残る「ソナカルタ」が、災害復興支援、また社会貢献活動等、つながる活動の役割が大きくなります。

受賞団体コメント

この度はありがとうございます。台風やゲリラ豪雨等の被害により水害に対する関心が高まっていることから、被災地の声を届ける防災ツール「そなえるカルタ」に「水害版」を追加し、水害が起きやすい夏の時期に注意が必要な「熱中症のリスク」を、マンション居住者に届けています。そしてこのツールを一般公開することで、より多くの方の備えに繋がるようにしました。

今後も「熱中症のリスク」を伝えていきたいと思います。





優 良 賞

受賞取組の説明文で、青い太文字になっている部分は、コロナ対策の工夫やポイントとして強調しています。皆さまの参考になりますと幸いです。
(事務局の独断で色付けしました。あしからずご了承ください。)



官民連携部門 優良賞

地域情報誌で熱中症啓発

平塚市消防本部

地域情報誌で熱中症について取り上げてもらい、啓発を実施しました。平塚市内の救急件数と傾向を掲載してもらい、より身近に感じてもらえるような記事にしてもらいました。**新しい生活様式での熱中症対策を紹介し、距離が保たれていれば、マスクを外しても良いという事を記載**していただきました。情報誌発行後、写真に写っていたリーフレットが欲しいという問い合わせをいただきました。情報誌を手に取った方が熱中症に対して少しでも興味を持つてもらえるような内容を情報で発信できたことは、非常に良かったと感じています。

(2021年7月29日)



その他の主な取組み

◇救命講習で熱中症啓発

受賞団体コメント

官民連携部門の優良賞に選出していただき、光栄に存じます。タウンニュース社さんには、毎年、熱中症による搬送件数や、注意を呼びかける記事を掲載してもらっていました。新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、自宅内での熱中症が増えている中、住宅に配布される地域情報誌での啓発は、例年に比べ、非常に効果的であったと実感しています。来年以降も、新しい生活様式に合わせた啓発活動を実施したいと思います。



官民連携部門 優良賞

新潟県三条市役所福祉保健部健康づくり課主催 「健康教室」ミネラル塩飴提供

株式会社ブルボン

新潟県三条市役所福祉保健部健康づくり課主催「健康教室」(夏場は熱中症予防を中心とした講話を実施)等へ本プロジェクトロゴを使用したオリジナルパッケージの「ミネラル塩飴」提供。参加者へ配布。

「『熱中症』がメインテーマとなる講話ではもちろんですが、「熱中症」がメインテーマではない出張トークにおいても、ミネラル塩飴を持参することで短時間であっても、熱中症の予防について関心を持って聞いていただくことができました」と評価をいただきました。

(2021年7月5日)



受賞団体コメント

「官民連携部門 優良賞」という素晴らしい賞を頂き、大変光栄に存じます。コロナ禍で行動の制限を受けた状況でしたが、「涼太郎」を使用したオリジナルパッケージの「ミネラル塩飴」を新潟県三条市役所福祉保健部健康づくり課主催「健康教室」に提供させて頂きました。今後も、「ひと涼み」という日本らしい習慣を、さまざまな形で呼びかけて、社会全体に広げる活動を継続してまいります。





団結部門 優良賞

熱中症予防啓発うちわの配布

羽咋郡市広域圏事務組合 志賀消防署

一般住宅の屋内における熱中症予防の取り組みとして、
デイサービス利用者世帯に、うちわを配布した。
デイサービス事業所に、うちわ配布を依頼し、デイサービス利用者
世帯へ訪問する介護士をとおして配布してもらうことで、外部との
接触を最小限とした。
(2021年6月)



受賞団体コメント

この度は、このような賞を頂き大変ありがとうございます。
このような賞を頂けたのは、地域の機関のご協力を頂いた結果です。
当消防署では、今後も様々な工夫で熱中症の予防啓発に取り組んでいきたいと思います。
この度は、誠にありがとうございました。



団結部門 優良賞

倉敷ケーブルテレビで熱中症予防カードを活用した 熱中症対策の周知

株式会社健康日本総合研究所

倉敷ケーブルテレビから、熱中症予防カード・シートを活用した
熱中症予防の啓発をしたいと、取材を受けました。特に今回は、
裏に医療・健康情報が書き込める熱中症予防・救急医療情報カードを
購入すると、首からかけるオレフィンカードケースをサービスする
ことにしたため、番組スタッフが日傘をさして常に温度を確認している
映像をメインにしました。地元のケーブルテレビのため1回だけ
の放送ではなく再放送を4日に4回、5日に3回、6・7日に1回行った
ためケーブルテレビ契約者に周知できました。倉敷・総社温暖化
対策協議会のネットワークを活用して倉敷市の環境部門や倉敷市
保健所にも周知しました。
(2021年8月4日～7日)



その他の主な取組み

△イオンモール倉敷／伊東家の省エネ体験で熱中症対策コーナー令和3年8月度

受賞団体コメント

V10達成です。ありがとうございます。
コロナ禍により熱中症予防対策事業がなかなかできませんでしたが地元メディアに取り上げて
いただいたことは幸いでした。倉敷・総社温暖化対策協議会との共同事業の方は受賞できなくて
残念でしたが、熱中症予防カード・シートシリーズなども充実させ、熱中症予防対策にもよりいっそう
取り組んでまいります。



優
良
賞



企画・アイデア部門 優良賞

涼みの駅PR&コロナ禍での熱中症予防啓発

周 南 市

平成25年度から、外出中の市民がひと休みするために「涼みの駅」を開設しています。今年は、市内薬局、郵便局、市民センターなど約175か所に設置しました。熱中症予防のチラシやうちわ、甘酒、冷却ジェルシート(市内薬剤師会提供)などを、涼みの駅を通して配布しています。また、今年の6月に市と大塚製薬株式会社との「包括連携に関する協定」を締結したことにより、大塚製薬との「巣ごもり熱中症」や「高齢者のための熱中症予防」コラボチラシを涼みの駅の登録施設等に配布しました。

(2021年7月1日～9月30日)



受賞団体コメント

この度は企画・アイデア部門に選出いただき、誠にありがとうございます。
コロナ禍での熱中症予防として、マスク着用による熱中症のリスク等について周知をしました。
薬局、郵便局などの175施設に「涼みの駅」を設置し、関連企業と協定を結ぶことにより、熱中症予防に関するチラシを、涼みの駅や関係機関等に配布することができました。
今後も、市内全体で連携を図り、熱中症予防に取り組んでいきたいと思います。



企画・アイデア部門 優良賞

ネイルケアで熱中症予防をしよう ～水分補給は爪も命も救う～

アスリートサロン

当社は、アスリートやスポーツを楽しむ人向けに爪の怪我を防ぐためのネイルケア商品を提供しています。

日頃から屋外で運動する熱中症と隣り合わせのお客様に多いため、当社で初めての取り組みとなる2021年は、当社のお客様接点をフル活用し「暑さ指数」をお客様一人ひとりに繰り返し啓発する活動を行いました。

また一人でも多くの方に知っていただくため、自社ホームページとLINEを通じて新しいお客様にも広く啓発しました。

体内の水分率をキープすることは爪の健康にも良いことから、当社事業と熱中症予防の共通点を「水分補給」に見出しました。

(2021年7月1日～9月30日)



受賞団体コメント

この度は優良賞をいただき、大変光栄です!
弊社は、スポーツでの怪我予防と健康維持の視点から「爪のお手入れ」に着目し体づくりを支援しています。爪の怪我予防は、水分補給が大事!まさに熱中症予防と併せて一石二鳥でした。他にも足爪ケアは、姿勢改善や生涯歩ける体づくりに役立つので、今後も健康経営や福利厚生として爪のお手入れを啓発しながら、熱中症予防に取り組みます。興味がある団体様、ぜひ一緒にやりましょう。





企画・アイデア部門 優良賞

熱中症予防普及活動 @国道1号線沿い

石井燃商株式会社

自社だけでは声掛け出来ない方にも広く知っていただき、熱中症予防するために電光掲示板での周知をしています。1日の交通量が約4万台とデータがありました。期間は7月28日より1年間です。自社だけでは声掛け出来ない方にも広く知っていただき、コロナ禍で病床利用率も上がっている事から、少しでも熱中症を減らし負担軽減になればとの思いから、電光掲示板への掲載を決めました。まだまだ感染者が減らない中、当社として出来る新たな広告方法を模索しており、交通量の多い国道1号線沿いの電光掲示板を選びました。

(2021年7月28日～)



受賞団体コメント

企画・アイデア部門優良賞に選出していただき大変光栄に存じます。今年も昨年に引き続き、コロナ禍で今までの当たり前が出来ずに様々な工夫が必要でした。通常であれば既存のお客様に直接お声を掛ける事が出来ましたが、それも難しく何が出来るかを社内で検討しました。結果、メイン道路の国道1号線の電光掲示板の広告掲載を見つけ、そこでの掲載を行いました。来年はSDGsも含めた内容で検討しています。有難う御座いました。



企画・アイデア部門 優良賞

フジミネラル麦茶を飲んで、熱中症予防

石垣食品株式会社

フジミネラル麦茶のパッケージに4月から9月の期間限定で、「声かけプロジェクト」のロゴマークを印刷したパッケージに変更し、導入店舗の店頭で「熱中症予防」を啓発。また、自治体主催の熱中症予防啓発イベントで活用して貰える様に、フジミネラル麦茶1Pサンプルを制作し、自治体へ提供。

(2021年4月1日～)



受賞団体コメント

プロジェクト参加1年目で企画・アイデア部門優良賞の受賞、光栄でございます。2021年は、引き続くコロナ禍でご家族とともに家で過ごすことが多くなる中において、「フジミネラル麦茶15P」「フジミネラル麦茶32P」商品パッケージに「涼太郎」が描かれた熱中症予防声かけプロジェクトロゴを入れるとともに、自治体へ麦茶サンプリング提案を行いました。フジミネラル麦茶を飲んで、熱中症予防が伝えられたと思います。



優
良
賞



企画・アイデア部門 優良賞

車両でも熱中症予防のお声掛け?

長沢軽便鉄道

気軽に運行車両から熱中症に対する対策をサラッとわかりやすく伝えたいため、車両前面にカーステッカーを制作し掲出しています。今までは、「5つの声掛け」でしたが、今年からは、適切なマスクの取り外しをお願いするたため、デザインを一新、「6つの声掛け」としました。屋外の適切なマスクの脱着をお願いするため、涼太郎アイコンと右上にご案内を追加。

どういうときに…なんで外さないといけないの…という素朴な疑問や思いを簡単に書いてあります。

これならどこでも熱中症予防のご案内が出来ますし、駐車場などで停車中に見て頂いてる方もいらっしゃいますので、一応成功かな? つと思っています。

(2021年7月3日~9月30日)



受賞団体コメント

受賞するとは思ってもみませんでした。ありがとうございます!! 車両への熱中症予防お声掛けステッカーは、自動車駐車中などに見ていただけるようにと、制作したのが始まりです。車両停車中にフラット目につくデザインにするには一苦労していますが、熱中症に対して意識してもらえる様、今後も実施してまいります。



企画・アイデア部門 優良賞

竹製団扇と熱中症予防リーフレットで 熱中症予防の声かけ

Lay企画出版株式会社

京都、大阪、兵庫各府県にある健康保険組合と国民健康保険組合の事務局に、竹製団扇と熱中症予防リーフレットを持参して、熱中症予防の声かけを行なうとともに、被保険者の皆さまへの声かけをお願いしました。また、愛知県、岐阜県、福岡県の一部の健保組合に竹製団扇と熱中症予防リーフレットを送付、熱中症予防の声かけをしました。

コロナ対策として、事前に訪問が可能かどうかを電話等で確認しました。

「こうした状況でも熱中症の声かけをしてくれて、感謝する」との声をかけていただけたところが多く、「熱中症予防には気をつけるよう声かけをする」との声もいただきました。

(2021年7月12日~8月25日)



受賞団体コメント

企画・アイデア部門の優良賞の表彰をいただきまして、誠にありがとうございます。弊社では健康保持・増進などの保健事業を進める健保組合や国保組合、共済組合に向けて「竹製のうちわ、熱中症予防リーフレット、熱中症予防カード」などを持参または送付して熱中症予防の声かけを行っていますが、「毎年、届けてくれるのを楽しみにし、熱中症予防に役立てている」などの声をいただくのを励みに、日々の積み重ねを大切にしています。





スポーツ部門 優良賞

コロナ禍で熱中症予防しながらも 健康運動をやめないこと!

ノルディックウォーキングクラブサンタクロース

4月25日にインストラクターとリーダー30名を対象に、コロナ禍での熱中症予防と熱中症が起きた時の対応策について、講習会を開催。また、各ノルディックウォーキング定例会での毎回の声かけと、メンバーへのメール、有線放送でも声掛けを行った。また、協会会報誌に熱中症予防と対応策の記事を掲載した。

○教育活動では、コロナ禍での熱中症予防に加えて、感染症と救急救命の講習をセットで行うことで、より知識と技術の引き出しを増やした。

○スポーツドリンクの内容構成を指導し、「マイスペシャルドリンク」つくりを講習した。

○運動前に《アイススラリー》を食べることの効果を説明し、推奨した。

(2021年4月25日～8月26日)



受賞団体コメント

未曾有の疫病時だからこそ、感染予防対策の上、地域での健康運動活動の継続が必要であった。屋外で短時間で全身筋肉を刺激できる効果的な有酸素運動であるノルディックウォーキングを継続することで閉塞感のある日常生活の中でメンタルと体力の維持向上をした。マスク着用で熱中症のリスクを勘案し対応し、今一度指導者へ暑熱順化はじめ熱中症予防と対応の教育活動を行った。



スポーツ部門 優良賞

コロナ禍における学校行事・イベント熱中症対策

本庄東高等学校

体育祭前に参加生徒・保護者への事前健康チェックシートの配布、回収。学校より飲み物の全員配布。各自での水分補給を促す為に放送部による呼びかけ。また、熊谷ドームということもありエアコン常設の部屋を準備し、体調不良者の対応を行った。経口補水液の準備等熱中症対策を万全に行い、体育祭を成功。

感染症対策との併用は事前の呼びかけや情勢次第で見直すことが必要。特に気温・湿度・熱中症指数は保健部で測定。

(2021年6月3日)



受賞団体コメント

今年で3年連続の受賞となり、誠にありがとうございます。コロナ禍の体育祭を6月3日、熊谷ドームにて実施しました。感染症対策と熱中症対策は相反するところもあり、大変苦労しました。成功の要因は全校生徒の協力はもちろん体育委員のみなさん、先生方や産学連携の大塚製薬様の尽力に大変感謝いたします。今後とも"熱中症対策の声かけ"は命を守ることにつながるので、これからも良き伝統として継続したいと考えています。



優
良
賞



スポーツ部門 優良賞

コロナ禍における熱中症予防対策

鳥取県立米子産業体育館

- こまめにWBGTを計測し、ボードに記入。同時に県の発する熱中症警戒レベルを表示。
- 利用者の目につくところ等、館内にポスターの掲示をし注意喚起。
- デジタルサイネージによる熱中症の注意喚起。
- 館内ホール、フィットネスルームに扇風機を設置。
- 経口補水液の常備。
- デジタル快適計の活用。
- 検温の実施。
- その日の気温に応じて館内ホールの冷房運転の実施。

(2021年7月1日～8月31日)



受賞団体コメント

この度は、スポーツ部門におきまして優良賞をいただき、誠にありがとうございます。
おかげさまで今年で5年連続での受賞となり、職員一同大変喜んでおります。今年も昨年に引き続き、新型コロナウイルス対策に加え、夏には熱中症予防対策を同時に取り組みました。今後もこのような状況がまだまだ続くと思われますので、新しい生活様式に配慮した取り組みを実施できるよう職員一丸となって引き続き啓発に取り組んで参りたいと思います。



イベント部門 優良賞

～熱中症予防の啓発品配布～ 「熱中症0 火災0プロジェクト」

多治見市役所

今年は、平成19年8月16日に当時の国内最高気温である40.9°Cを記録した同月日に、「熱中症0 火災0」をコンセプトに、消防本部予防課と保健センターが共同で啓発活動を実施しました。

多治見駅南北自由通路と虎渓用水広場で通行人500人に甘酒、塩分タブレット、冷シート、うちわ、チラシなどを配布しました。

朝の8時から啓発活動をしたので、普段啓発しにくい学生や社会人に広く啓発することができました。

(2021年8月16日)



その他の主な取組み

◇保健センター事業参加者への熱中症予防啓発

◇緊急メール配信・防災無線放送等による熱中症予防啓発

受賞団体コメント

このたび、イベント部門 優良賞をいただき、ありがとうございます。
当市では毎年恒例のイベントとして屋外啓発活動を行っています。今年は平日の出勤・通学中の人を対象にした啓発活動を行い普段仕事や学校などで熱中症啓発イベントに参加できない人に熱中症対策の重要性をお伝えできたと思います。
今後も様々な企業、団体の方々と共同で更なる工夫を重ねて、啓発に取り組んで参ります。





イベント部門 優良賞

千代田区ひと涼みカフェサンプリング

サクマ製菓株式会社

毎年協賛している炎天夏塩飴の販売と、イベントへの協賛もサンプリングを提供する形で行いました。

コロナ禍の中、ホテルオークラ様と千代田区様の熱中症予防啓発イベントでサンプリングをさせていただきました。

来年度も、今年度と同じくらい暑くなり、コロナ禍も収まってくれれば、以前のように数多くのイベントに協賛させていただきたいと存じます。

(2021年7月30日)



受賞団体コメント

毎年協賛している炎天夏塩飴の販売と、イベントへの協賛もサンプリングを提供する形で行いました。今年も、コロナ禍の影響で、サンプリングイベントが日本全国でできない状況となってしましましたが、来年度はぜひ、例年と同じかそれ以上のイベントへの協賛を行っていきたいと思います。



イベント部門 優良賞

むさしのエコreゾート8月展示 (COOL CHOICE × 热中症予防)

環境啓発施設 むさしのエコreゾート

○8月後半の施設内展示に、COOL CHOICE展示ツールと、環境省まちなかを涼しくしようリーフレット、熱中症予防声かけプロジェクトのポスターを活用し、来館者の“まちを自分を涼しくするアイデア”を募集し、掲示した。

○1日あたり約200人の来館者があり、特に多い子育て世代の来館者にアイデア応募いただいている。

○来館者の“まちを自分を涼しくするアイデア”に、「緑のカーテン」や「打ち水」など、当施設で実施した他の施策が書き出されている。6月の環境月間以降で実施した複層の施策が、関連づけて認識されたものと考えられる。

(2021年8月13日～29日)



受賞団体コメント

初めて熱中症予防声かけプロジェクトのポスターを活用して、気候変動についての館内展示を行いました。思いがけなく、栄えある賞をいただき、ありがとうございます。当施設は環境啓発施設ですが、個々の環境問題だけでなく、様々な事柄のつながりを、多くの市民の方に考えていただけるように取り組んでまいります。



優
良
賞



オンライン啓発部門 優良賞

熱中症予防声かけ出陣式の参加・VTRで市民へ啓発

小山市役所

熱中症予防声かけ出陣式のVTRを市のデジタルサイネージおよび市公式Facebookにリンク。市長による小山市の取り組み紹介のVTRを作成。市の正面玄関にあるデジタルサイネージにて、VTR(字幕)を毎日流し、来庁する市民への呼びかけを実施。市の正面玄関の真上にあるデジタルサイネージでVTRを流すことで、来庁する市民や通行人の目に留まっていました。屋外でのデジタルサイネージのため、字幕を設けることで、聴覚障害の方等もメッセージを読めるように配慮しました。

(2021年7月1日～9月30日)



その他の主な取組み

◇熱中症対策アドバイザー養成講座

受賞団体コメント

この度はオンライン啓発部門優良賞に選出していただきありがとうございます。
今年はコロナ禍のため、昨年度の様な職員が一同に会した熱中症予防声かけ出陣式が中止となった為、小山市の取り組みや熱中症予防についての市長出演VTRを作成し、SNSやデジタルサイネージにて、より多くの市民の方へ声かけを行う機会となりました。
今後も市内の熱中症対策を考える連絡会議にて、熱中症予防対策の展開、啓発を行って参ります。



オンライン啓発部門 優良賞

オンラインエコ教室

家族でバーチャル科学館、ダジックアースを体験しよう!

特定非営利活動法人co2sos

自分の住んでいる街のCO2濃度が火力発電所や日照時間(森林での光合成)の影響を受けて常に変動していることを、本法人が自ら構築した観測網による測定値を用いて参加者と考察し、地球温暖化を自らの問題として積極的に解決していくこうとする意識を高めました。

また、地球温暖化のように理解し辛い問題であっても、バーチャル科学館やダジックアースを用いることで、イメージできるという一例を紹介しました。その中で、熱中症について予防啓発に取り組みました。

(2021年7月22日)



受賞団体コメント

当法人は、地球温暖化問題の解決のために、世界中の人々が協働する持続可能な社会の実現を目指しており、その取り組みの一つとしてエコ教室(環境学習)があり、この中で熱中症予防の呼びかけを行いました。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてオンライン開催する中、最近話題のメタバース(仮想3次元空間)を活用した熱中症予防の呼びかけは、参加者にとって楽しくインパクトのあるものになったと思います。





職場啓発部門 優良賞

作業現場の熱中症対策

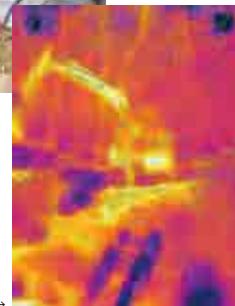
横山建設株式会社

- 全員が空調服を着用し、徹底したクールダウンを図った。
- サーモグラフィ(FLIR)を使い写真を作業現場の写真を撮影することで、現場の温度を見る化し、熱中症の危険がある箇所を現場員全員で共有した。サーモグラフィ使用時、温度が分かることで、現場内のどの位置が危険かを知ることができる。
- 会社においては、玄関に啓発ポスターを掲示することで、会社に訪れる人々にも熱中症を防ぐポイントを理解してもらうようにした。

(2021年6月1日～9月30日)



↑空調服



サーモグラフィ→

受賞団体コメント

2015年の初参加以来7年連続の受賞となりましたこと、大変うれしく思います。近年猛暑が続く中、工事現場の暑く危険な箇所を知ることに重点をおきました。サーモグラフィを活用することで、危険箇所の温度を知ることができ、互いによく声を掛け合うことが出来る作業場となりました。暑さ対策と新型コロナウイルス対策の両立はとても困難ですが、さらなる創意工夫により、より良い職場の実現を目指したいと思います。



職場啓発部門 優良賞

加盟理容店での啓発活動

東京都理容生活衛生同業者組合 城南ブロック

東京理容組合城南ブロック(大田区、世田谷区、品川区、目黒区)の約600店舗に本プロジェクト啓発ポスターを配布し、店頭・店内に掲示。待合所にクールクッションやウォーターサーバーを設置するなどした。

東京理容組合城南ブロック600店舗が熱中症、新型コロナウイルス感染拡大防止に尽力するようになり、理容所での新型コロナウィルスクラスターは発生していません。

(2021年7月1日～8月31日)



受賞団体コメント

職場啓発部門・優良賞を頂き有難うございます。東京都理容生活衛生同業者組合城南ブロック一同嬉しく思っております。今年も組合員600店舗にプロジェクト啓発ポスターを掲示してもらい熱中症対策の啓発を促したり、各店舗ごとにウォーターサーバーの設置や待合にクールクッションを置くなどの工夫をしてもらいました。今後のこのような取り組みを増やして行き、城南ブロック組合員一同本プロジェクト参加団体の方々と共に啓発活動を広げて行きたいと思います。



優
良
賞



熱中症ケア部門 優良賞

高齢者を熱中症等から守る対策事業

国分寺市役所

○「熱中症予防」普及啓発グッズとして、ポスター、リーフレット、クリアファイルを作成しました。

○市内公共施設や商店会協力店等に「涼み処」ロゴマークを掲示し、高齢者が日中気軽に立ち寄れる一時休憩場所「涼み処くぶんじ」を設置しました。

○高齢者の熱中症予防対策として、民生委員や市の職員で戸別訪問し、熱中症の注意喚起のためにリーフレット・クリアファイルをポスティングしました。

○高齢者と関わりのある施設・団体へ、リーフレットを配布しました。

(2021年6月1日～9月30日)



受賞団体コメント

2年連続で熱中症ケア部門優良賞に選出いただき、ありがとうございます。

今年も民生委員をはじめ関係機関の皆さまと連携し高齢者を中心に熱中症予防啓発グッズのポスティングを実施し、また、市内協力店・事業所に御協力いただくことで市内各所に涼み処を設置することができました。来年度もリーフレットや啓発グッズを活用し、より効果的な熱中症予防啓発活動ができるよう、取り組んでまいります。



熱中症ケア部門 優良賞

市内の自治会及び公共施設等への 熱中症予防リーフレットの配付

小平市健康推進課予防担当

環境省作成「熱中症警戒アラート発表時の予防行動」リーフレットを参考に、小平市で作成した両面刷りの熱中症予防リーフレットを、市内の全自治会長(352自治会)へ送付し、回覧依頼した。

また、市内の保育施設・子ども家庭支援センター・児童館・障がい者施設・包括支援センター・図書館・公民館等に熱中症予防のリーフレットを配付し、市民への周知を呼びかけた。一般市民が集まる場所はもちろん、熱中症弱者といわれる乳幼児・高齢者・障がいのある人が集まる施設への配付を積極的に行った。

(2021年7月6日～)



その他の主な取組み

- ◇熱中症予防啓発ポスターの駅への掲示
- ◇熱中症警戒アラート発令時の対応
- ◇健康教室で熱中症予防対策

- ◇民生委員による高齢者宅への戸別訪問(リーフレットとうちわの配付)
- ◇小平市公式ホームページ及び小平市公式ツイッターでの熱中症予防啓発

受賞団体コメント

昨年に続き、熱中症ケア部門 優良賞をいただき、誠にありがとうございます。大変光栄に存じます。今夏は、全国で運用が開始された熱中症警戒アラートについてや、新型コロナウイルス感染症予防と熱中症対策についてのリーフレットを中心に、自治会や市内各施設へ、回覧及び配付依頼をしました。今後も、より多くの市民の方に熱中症の注意喚起ができるよう、普及啓発活動に力を入れて取り組んでまいります。





熱中症ケア部門 優良賞

熱中症予防啓発(補助金)

八王子市

省エネエアコン設置費補助制度を実施し、そのポスター内に「熱中症による死者の9割はエアコンを使用していない」ことを紹介し、正しくエアコンを使うことを啓発しました。また、熱中症予防啓発の5つの声かけをポスター内に掲載し、啓発に努めました。リーフレットを1500部配布しました。

イラストを使い、わかりやすく伝えることを心がけました。

(2021年7月15日～9月30日)



他の主な取組み

◇はちおうじまちなか避暑地

受賞団体コメント

この度は、熱中症ケア部門「優良賞」という素晴らしい賞を頂き、誠にありがとうございます。
コロナ禍で、なかなか思うような啓発ができませんでしたが、デジタルサイネージの活用やチラシでの啓発により、一定程度の効果は上げられたと思っています。
来年は、もっと良い賞をいただけるよう、市民にきめ細やかに啓発を行い、熱中症予防の輪を広げていきたいと思います。



熱中症ケア部門 優良賞

熱中症訪問に取り組んで

大阪きづがわ医療福祉生活協同組合

毎月発行しています機関紙で熱中症の特集を組んで約25,000人の組合員に配布し、熱中症の注意喚起をはかりました。

また、80才以上の高齢組合員を対象に7月から熱中症予防訪問を行い、260軒ほど声かけを行うことができました。

訪問時はペットボトルのお茶を持参してお話しをしました。コロナ禍で外出を控え、地域での交流もできなくなっていることも鑑みて「お困りごとはないですか?」の声かけも行いました。

また訪問とあわせて電話での対話で、注意喚起を行いました。

(2021年7月1日～8月31日)



受賞団体コメント

優良賞に選出していただきありがとうございます。
80歳以上の高齢組合員を訪問しました。高齢者にとって互いの様子を確認できる取り組みも休止が続きました。自宅で過ごす時間が長くなるなかでADLが下がっている方もなかにはおられます。
そういう状況の中での訪問を多くの方が喜んで迎えてくれました。今後も熱中症予防とフレイル予防、そして誰もが居心地よく住み続けられるまちづくりに取り組んでいければと思います。



優
良
賞



熱中症ケア部門 優良賞

「人もペットも熱中症予防2021」啓発実施

彩の国動物愛護推進員チーム上尾

人とペットの熱中症予防声かけ啓発も4年目となります。

飼い主である人の熱中症予防声かけと共にペットへの配慮と対処方法を記した冊子と、今年は独自に絵本(ある犬のおはなし)作者Kaisei氏とのコラボ企画を立ち上げ、オリジナルチラシを作成しました。

オリジナル「温度計付きカード」にメッセージを載せたグッズも配布しました。配布場所は、飼い主や犬が多く集まるドッグランやカフェで飼い主さんへ呼びかけました。犬猫の譲渡会でも配布。

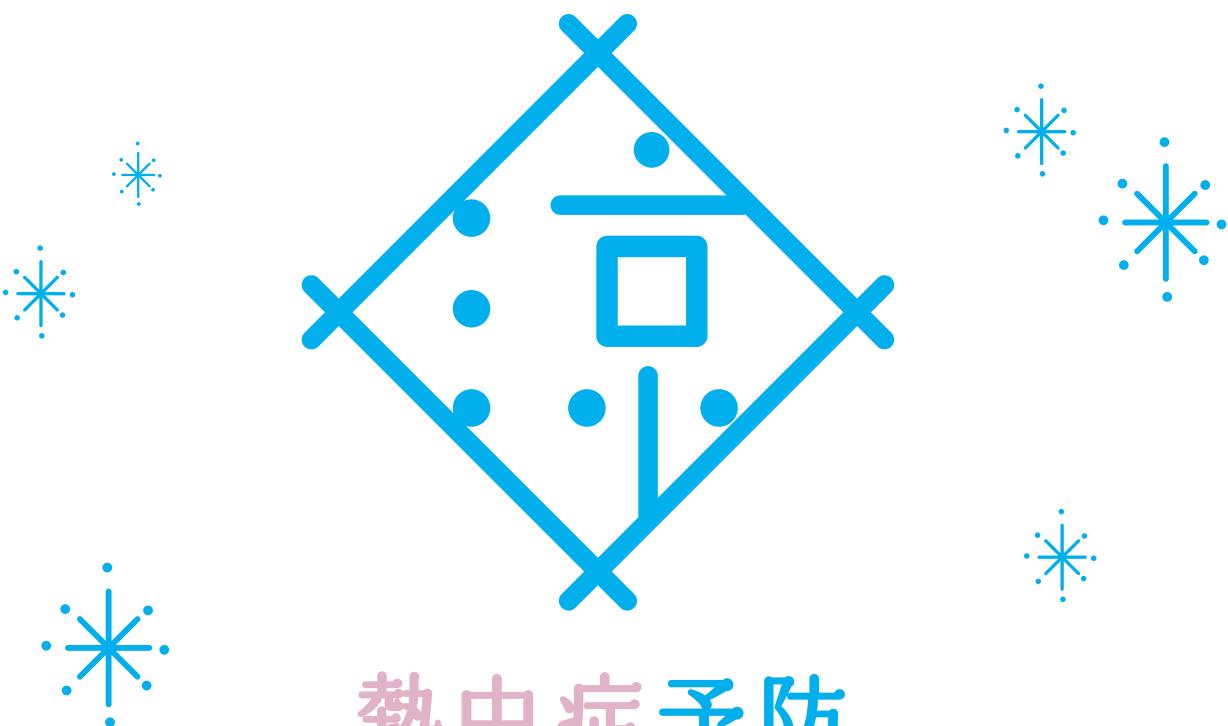
また、市役所の犬登録を扱う課の窓口に配布物を置いていただきました。

(2021年5月1日～9月30日)



受賞団体コメント

4年連続の受賞大変光栄に存じます。今夏の啓発活動もコロナ禍に加え、少人数での活動で少しでも効率よく啓発するために企業、行政の方々にご協力頂きましたこと、心から感謝を申し上げます。ペットの熱中症を防ぐのは飼い主しかいません。人の熱中症予防と同時に飼われている動物に目を向けて対策すること、そしてペットを適正に飼養することに関心が広まることを期待して、今後も広く啓発できるよう頑張ります。



ひと涼みアワード2021

新人賞

今年度はじめて応募した団体から、

特に顕著な活動を行った団体を表彰します。

新人賞をきっかけに、今後も積極的な啓発活動をお願いします！



新人賞

栃木市役所保健福祉部健康増進課

ケーブルテレビ市政情報発信番組を活用した熱中症予防の啓発



新人賞

株式会社 オギノ

様々な告知媒体を使って熱中症予防を呼びかけよう！



新人賞

三菱地所レジデンス株式会社

水害時における「熱中症のリスク」をマンション居住者に届ける活動



熱中症予防声かけ 出陣式 2021 オンライン

開催報告

「熱中症予防声かけ出陣式」は、官民一体で多くの国民の皆さまへ、熱中症予防を啓発するイベント。これまでハチ公前広場などで開催しましたが、6回目となる今回は、初のLIVE配信形式で開催しました!

本格的な暑さを迎える7月の初日に、千代田区カスケードホールから中継配信。関係者から国民の皆さまへ“熱い”メッセージをいただきました。

さらに、暑さ対策に積極的に取り組む全国の自治体より、啓発活動に向けた“熱い”決意表明をいただきました。

出陣式の恒例として、最後は皆まとともに、「熱中症をなくそう、エイ! エイ! オー!」とかけ声をあげました。

熱中症をなくそう、エイ! エイ! オー!



当日のダイジェスト
映像はコチラ



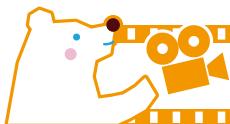
熱いメッセージをくださった関係者の皆さま、自治体の皆さま、
協力をくださった企業の皆さま、本当にありがとうございました!
下記の皆さんには、プロジェクトより感謝状をお贈りしました。

総務省消防庁 救急企画室 / 農林水産省 農産局技術普及課 安全指導班 / 気象予報士 吉井明子氏 /
東京都千代田区 / 大阪府大阪市 / 栃木県小山市 / 埼玉県行田市 / 東京都清瀬市 / 埼玉県熊谷市 /
山梨県甲府市 / 岐阜県多治見市 / 群馬県館林市 / 奈良県奈良市 / 静岡県浜松市 / 福岡県福岡市 /
三重県四日市市消防本部 / 花王株式会社 / 株式会社文化放送



工夫がいっぱい! 啓発動画 アイデアまとめ

お祭りやイベントの中止も多かった今夏。直接の声かけができない分、オンラインでの声かけを広げようと、オリジナル動画を制作した事例が多くありました。10月現在一般公開しているものをまとめましたので、ぜひ来夏以降の参考にしてください！



多治見市消防本部 「アツいまち たじみ ~夏を乗り切ろう~」

消防職員が登場し、症状や対処をリアルに再現！ 親近感のある動画です。



動画の視聴は
コチラ



跡見学園女子大学 石渡ゼミ 「Netchusho project」

2~3分の短さ×多彩な切り口で、思わずチェックしたくなる！ 英語バージョンもあります。



動画の視聴は
コチラ



熊谷市立荒川中学校 「感染症対策バッチリ！熱中症対策」

中学生が企画＆制作！ 地域の皆さんへ具体的に対策を提案しています。

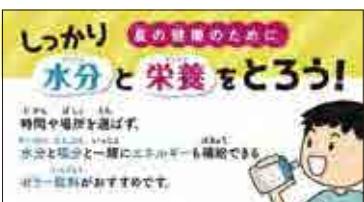


動画の視聴は
コチラ



森永製菓株式会社 「熱中症を予防しよう！ 啓発動画」

店頭向けに制作。予防のポイントが短時間で伝わるよう、分かりやすくまとめています。



動画の視聴は
コチラ





熱中症警戒アラート 2021 まとめ

今夏より全国で運用された熱中症警戒アラート。5月から9月の5か月間で、合計613回発表されました。賛同会員の皆さまは、どのようにチェック＆活用されたでしょうか？

2021年	5月	6月	7月	8月	9月
北海道・東北	0	0	18	41	0
関東甲信	0	0	16	61	0
東海北陸	0	0	30	71	0
近畿	0	0	15	32	0
中国・四国	0	0	43	77	0
九州	0	0	65	74	1
沖縄	6	13	34	9	7
合計	6	13	221	365	8

↑熱中症警戒アラート 2021年の発表回数
8/1～8/10で248回と、発表が集中しました。

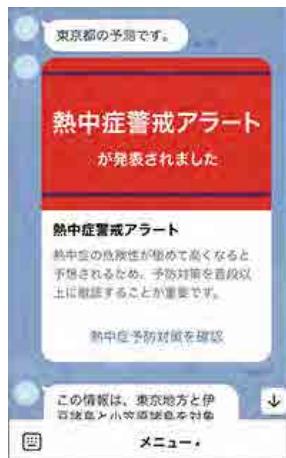
環境省が中心となって制作した啓発ツール各種は、全国の自治体などで広く活用されました。また、環境省公式LINEアカウントにて、アラートの発表や暑さ指数の情報が発信されました。



ポスター



リーフレット

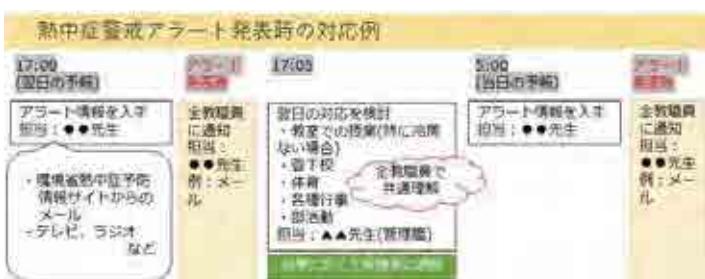


環境省公式LINE



環境省公式LINE

今夏、環境省と文部科学省が作成した「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」でも、熱中症警戒アラートの活用について触れられています。



- ✓ アラート情報の入手・周知の明確化
- ✓ アラート発表時の対応・対応者の検討
- ✓ アラートの発表単位・暑さ指数の活用
- ✓ 保護者などからの問合せ等への対応

※本ページの情報は、2021年10月時点のものです。最新情報は、環境省「熱中症予防情報サイト」を確認してください。



プロジェクト賛同会員の活用事例

◇傘レンタルサービス「アイカサ」

アラートが発表されると利用料金が1日無料になるキャンペーンを実施。

今夏はtenki.jpとも連携し、アラートと日傘の活用を幅広く周知しました!



◇(株)ヤクルト東海

アラートが発表された朝に、Twitter、Instagramと社内Teamsで呼びかけました。ポスター画像や豆知識も添えて、マンネリを防止。社内での予防意識付けにもつながりました!



◇群馬県上野村

高齢者宅に訪問して、アラートの概要を説明。アラート発表=命の危険があるという認識が定着し、適切な予防行動をとる住民の方が増えたそうです！



プロジェクト事務局からのご提案

環境省のLINEやメールサービスがおすすめ！

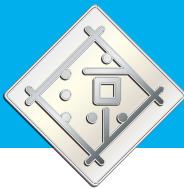
5月に入ったら、アラート情報を確実に入手できるよう、登録などをしておきましょう。発表されたら、団体内に発信したり、朝会で共有したり、声かけに活用したりして、より多くの方に、その日の暑さ対策をしてもらえるよう、具体的に活用しましょう。

環境省からメッセージ

熱中症予防声かけプロジェクトの皆様には、いつも熱中症予防に取り組んでいただきており感謝申し上げます。

今後も夏の暑さは一層厳しいものになると想定されることから、熱中症になりやすい高齢者や小さなお子様などは特に注意が必要です。環境省と気象庁は、熱中症への注意を促すため「熱中症警戒アラート」の情報提供を行っており、熱中症予防情報サイトや環境省のLINE公式アカウントなどで情報を入手することができます。

熱中症予防声かけプロジェクトの皆様には、熱中症警戒アラートを広くご活用いただき、一人でも多くの国民の皆様に熱中症の予防行動を取っていただきたいと思います。



全国で活動中! 热中症対策アドバイザー

今夏で5年目を迎えた「熱中症対策アドバイザー養成講座」。夏季に開催されるスポーツ大会やイベントなど、熱中症発生リスクが高いシーンで、適切な熱中症対策を行うアドバイザーを養成することを目的に展開中です。ここでは、4名のアドバイザーの活動をご紹介します!

香味 佳代 様

貴生会地域包括支援センター

講座の内容をもとにパワーポイントを作成し、地域住民の方や関係機関の職員に講話を行いました。気温上昇、人体の水分量、熱中症がどうして起こるのか、症状、対処法、自宅での過ごし方などを説明。最後に○Xクイズを行い、内容を理解してもらえたかを確認しました。



亀岡 恵子 様

松山東雲短期大学

大学の学科オープンキャンパスにて、高校生と保護者を対象に、熱中症対策の講習を実施しました。授業の卒業研究の一環として、熱中症対策アドバイザーを取得した学生が講座のパワーポイントを活用して展開しました。



工藤 真理子 様

山形県 大石田町立大石田北小学校

一目で分かりやすいイラスト入りのWBGTパネルを昇降口に設置。また、2学期と運動会の熱中症対策計画を立て、準備物とその根拠も示しました。ミストシャワーを設置し、ミストシャワーを浴びながらグラウンドで遊ぶ時間を設けました。



長浜 豪 様

有限会社南成土木

社内安全衛生担当として、現場内パトロール時に、WBGT値の測定と、サーモグラフィー測定機器を使用して危険個所を見える化し、作業員の健康管理を徹底しました。



あなたも熱中症対策アドバイザーになりませんか?

主催:熱中症予防声かけプロジェクト
後援:環境省

夏のイベント。
スポーツシーンで活躍!



熱中症対策アドバイザー養成講座

↓↓↓お申込み・詳細↓↓↓
熱中症対策アドバイザー 検索
<http://www.hitosuzumi.jp/adviser>





このたび、プロジェクト実行委員の日下博幸氏(筑波大学 計算科学研究センター 教授 地球環境研究部門主任)が、アメリカ気象学会(AMS)ヘルムート・ランズベルグ賞(The Helmut E. Landsberg Award)を受賞しました。

同賞は都市気象学・気候学・水文学で国際的に顕著な成果をあげたグループもしくは個人に与えられる賞で、都市気象分野では世界最高峰の賞として知られています。

日下教授が開発した都市気候シミュレーションモデルは、現在世界中で利用され、ヒートアイランドや熱中症の将来予測などにも使われています。

おめでとうございます!



声かけの輪を広げよう!

一緒に活動をしている方や、熱中症対策に関心を持っている方がいましたら、熱中症予防声かけプロジェクトのことを、ぜひお知らせください!

賛同会員になると.....

- 热中症予防 声かけプロジェクト5つの声かけやロゴマークをご利用いいただけます。



- 各種ツールの無料データダウンロードや、印刷のご注文ができます。



パソコンや
スマートフォンから
簡単にお申し込み
いただけます!

<http://hitosuzumi.jp>
または ひと涼み 検索



トップページにある
どちらかをクリック



熱中症予防声かけプロジェクト 事務局

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-26-17 渋谷デュープレックスB's 5階
◎TEL:03-6450-5502 ◎FAX:03-6418-5912 ◎MAIL:info@hitosuzumi.jp